

消 防 年 報

平成29年版



〈生善院観音堂〉 水上村岩野

国指定重要文化財であり、寛永2年（1625年）に創建され、水上村岩野里坊に位置する新義真言宗寺院です。

厨子には玖月善女の影像である千手観音立像が納められています。

上 球 磨 消 防 組 合

（平成30年 刊行）

は し が き

当消防本部は、昭和 49 年 4 月に発足し管内住民の皆様の安全を担い消防業務を行ってまいりました。

平成 15 年に免田町・須恵村・深田村・上村・岡原村の 5 町村が合併してあさぎり町となり、水上村・湯前町・多良木町・あさぎり町の 4 町村で組合が運営されています。また、平成 18 年 10 月に念願でありました東分署が水上村に設置され実働に至りました。

これも関係各位、住民の皆様の深いご理解とご協力の賜物と感謝申し上げます。

これから益々管内住民の期待に応えられますよう職員一同、初心を忘れず、精進努力して行きたいと思えます。

この年報は平成 29 年の統計を平成 30 年 4 月 1 日現在で作成したもので、統計上の作成期日でないものは当該表に記載したそれぞれの年月日によるものです。

目 次

1. 組合の概況

(1) 組合管内図及び面積と人口	1
(2) 組織及び役員名	2
(3) 役員の定数及び任期	2
(4) 消防予算	
ア. 予算の概況（平成30年度当初予算）	3
イ. 歳入歳出予算額の推移	4
ウ. 人口1人当たり及び1世帯当たりの消防費負担割合	4
エ. 消防職員1人当たりの人口及び世帯数	4
オ. 平成30年度町村別一般会計予算と消防費（当初）	4
(5) 組合事業経過概要	5~11
(6) 消防本部及び署の組織	12
(7) 消防本部及び署の事務分掌	13~15
(8) 職員年齢別調	16
(9) 職員配置別調	16
(10) 職員の教養訓練	17
(11) 職員教養研修実施状況	18~19
(12) 上球磨消防組合歴代消防長	20
(13) 技能者別職員数	21

2. 通信業務

(1) 上球磨管内の気象状況	
ア. 気象情報・注意報警報等発表月別状況	25
イ. 年間降雨量	25
ウ. 年間気温・最小湿度・風速状況	26
(2) 月別災害種別受信数調	27
(3) 月別通報種別受信数調	27
(4) 災害別通報受信総件数調	28
(5) 災害種別口頭指導の現状調	28
(6) 時間帯別・月別指令台処理調	29
(7) 緊急通報町村別設置台数と通報処理別状況	
ア. 設置台数	30
イ. 町村別通報処理	30
ウ. 月別通報処理	30
(8) ドクターヘリ・県防災ヘリ緊急要請事例	31
(9) 通信系統図	33~34

3. 警防業務

(1) 消防車両機械保有状況	
ア. 消防車両	37
イ. 消防関係機械器具	38

4. 消防業務

(1) 火災発生状況	
ア. 火災概況	41
(2) 火災統計グラフ	
ア. 月別火災発生状況	42

イ. 町村別火災発生状況	42
ウ. 種類別火災発生状況	43
エ. 年別火災損害額及び火災による死者・負傷者数	43
オ. 原因別出火件数状況	43
(3) 救助活動状況	
ア. 救助出動活動調	44
イ. 町村別救助出動件数調	44
(4) 緊急車両出動状況	44
(5) 東分署火災状況	
ア. 火災種別発生状況	45
イ. 町村別火災出動状況	45

5. 救急業務

(1) 救急出動件数の概要	49
(2) 事故種別と月別救急出動件数	49
(3) 事故種別と傷病程度	50
(4) 事故種別と町村別搬送人員	50
(5) 年齢別搬送人員	51
(6) 搬送人員別傷病程度	51
(7) 医療機関別搬送人員	52
(8) 応急手当普及啓発	52
(9) 救急隊員が行った特定行為	52
(10) 東分署救急出場状況	53

6. 予防業務

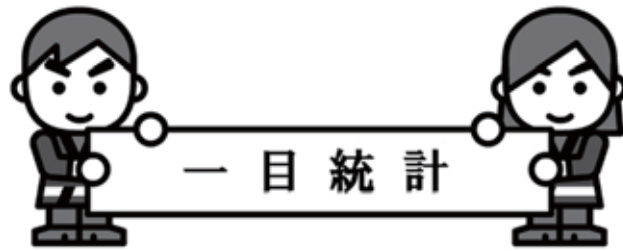
(1) 予防関係諸届出受理状況	57
(2) 危険物	
ア. 危険物施設数	57
イ. 危険物関係諸届出受理状況	58
ウ. 危険物製造所等の許可状況	58
(3) 建築物申請処理状況	
ア. 建築物申請処理状況	59
イ. 町村別建築申請状況	59
(4) 防火対象物の現況	60

7. 消防団

(1) 上球磨消防団連合会事業経過報告	63
(2) 消防団の概況	
ア. 多良木町消防団	64
イ. 湯前町消防団	66
ウ. 水上村消防団	67
エ. あさぎり町消防団	68
(3) 歴代消防団長	70

8. 防火クラブ組織

(1) 防火クラブ紹介	75
ア. 幼年消防クラブ	75
イ. 少年消防クラブ	76



平成 30 年 4 月 1 日現在
(火災・救急・救助件数は平成 29 年中)

自然環境
人口世帯

面 積
564.68km²

人 口
31,516人

世帯数
12,234世帯

消防予算
構成・人事

消防予算
1,633,000千円

消防署所
1本部1署
1分署

消防職員数
63名

機械・施設

ポンプ車
ポンプ車 3 台
(水槽付)
予備車 1 台

救急車
高規格救急車3台
予備車1台

特殊車両
指揮車1台
救助工作車1台
資機材搬送車1台

火 災
救 急
救 助

火 災
火災件数17件
損害額15,973千円

救 急
出動件数1,526件
搬送人員1,428人

救 助
出動件数32件
救助人員19人

1. 組 合 の 概 況

- (1) 組合管内図及び面積と人口
- (2) 組織及び役員名
- (3) 役員の定数及び任期
- (4) 消防予算
 - ア. 予算の概況（平成30年度当初予算）
 - イ. 歳入歳出予算額の推移
 - ウ. 人口1人当たり及び1世帯当たりの消防費負担割合
 - エ. 消防職員1人当たりの人口及び世帯数
 - オ. 平成30年度町村別一般会計予算と消防費（当初）
- (5) 組合事業経過概要
- (6) 消防本部及び署の組織
- (7) 消防本部及び署の事務分掌
- (8) 職員年齢別調
- (9) 職員配置別調
- (10) 職員の教養訓練
- (11) 職員教養研修実施状況
- (12) 上球磨消防組合歴代消防長
- (13) 技能者別職員数

(1) 組合管内図及び面積と人口

区分 町村	面 積 (km ²)	山林面積 (km ²)	人 口 (人)	世帯数 (戸)	人口密度 (人/km ²)
多 良 木 町	165.86	133.25	9,690	3,807	58.4
湯 前 町	48.37	35.57	3,977	1,622	82.2
水 上 村	190.96	175.20	2,235	897	11.7
あさぎり町	159.49	105.75	15,614	5,908	97.9
計	564.68	449.77	31,516	12,234	55.8

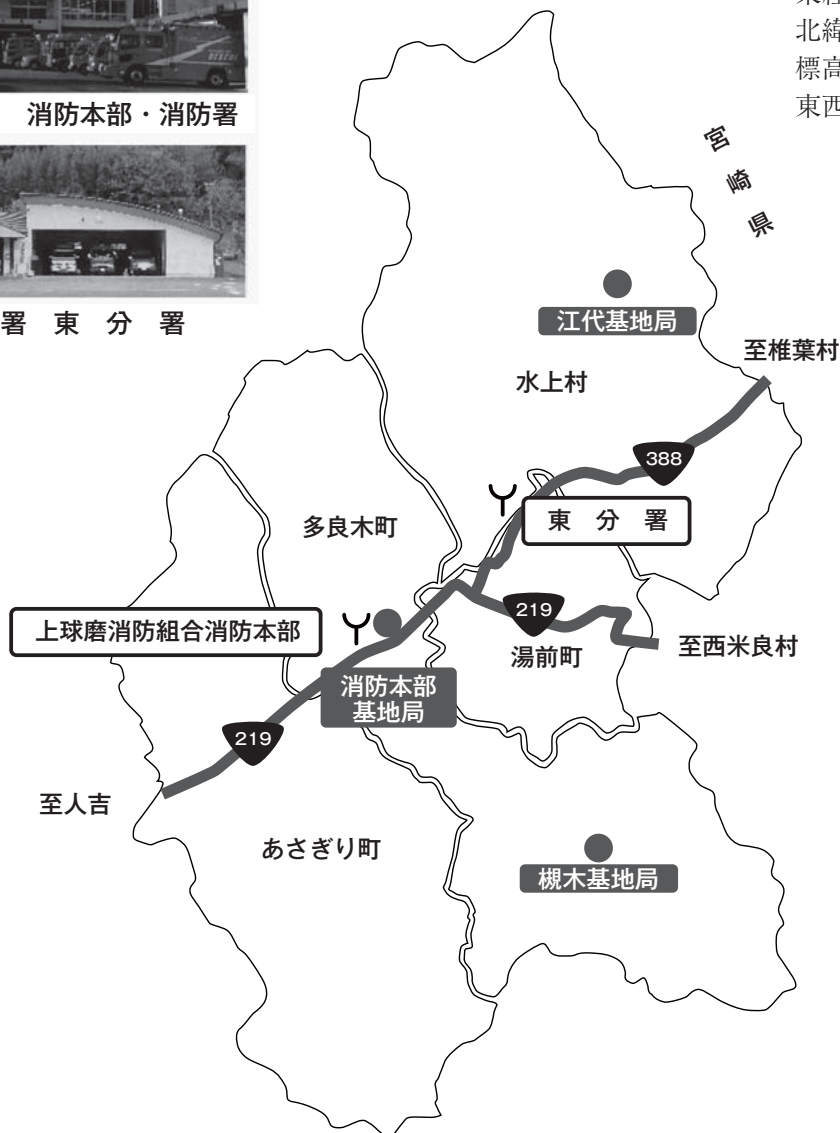
(平成30年4月1日現在)



上球磨消防組合 消防本部・消防署



上球磨消防署 東 分 署



東経130度55分7秒
北緯 32度15分2秒
標高156.00m
東西37km 南北25km

(2) 組織及び役員名

(平成30年5月1日現在)

組 合 議 員

議 長	永 井 英 治
副 議 長	宇 佐 信 行
議 員	橋 本 誠
〃	金 子 光 喜
〃	山 中 馨
〃	市 岡 貴 純
〃	小 野 頼 年

執 行 機 関

組 合 長	吉 瀬 浩一郎
副 組 合 長	愛 甲 一 典
〃	鶴 田 正 已
〃	中 嶽 弘 継
会計管理者	前 田 和 博
監 査 委 員	牧 本 光 秋
〃	宇 佐 信 行

消 防 本 部

消 防 長	松 本 典 生
-------	---------

(3) 役員の定数及び任期

(平成30年4月1日現在)

町 村 名	組 合 長	副 組 合 長	会 計 管 理 者	議 員	監 査 委 員
多 良 木 町	1		1	2	1 (議選)
湯 前 町		1		1	
水 上 村		1		1	
あ さ ぎ り 町		1		3	
人 吉 市					1
計	1	3	1	7	2
任 期	関係町村の長の中から互選 町村の長の任期	組合長以外の町村長 町村の長の任期	組合長の町村の 会計管理者の任期	関係町村の議会 議員の任期	議会選出は町村 の議員の任期 識見を有する者 4年

(4) 消防予算

ア. 予算の概況（平成30年度当初予算）

(1) 歳入

(単位：千円)

款	平成30年度予算額	平成29年度予算額	比 較
1. 分 担 金 及 び 負 担 金	668,956	549,863	119,093
2. 使 用 料 及 び 手 数 料	150	150	0
3. 国 庫 支 出 金	1	1	0
4. 県 支 出 金	169	169	0
5. 財 産 収 入	17	26	△ 9
6. 寄 附 金	1	1	0
7. 繰 入 金	1	1	0
8. 繰 越 金	3,000	3,000	0
9. 諸 収 入	105	6,788	△ 6,683
10. 組 合 債	960,600	1	960,599
合 計	1,633,000	560,000	1,073,000

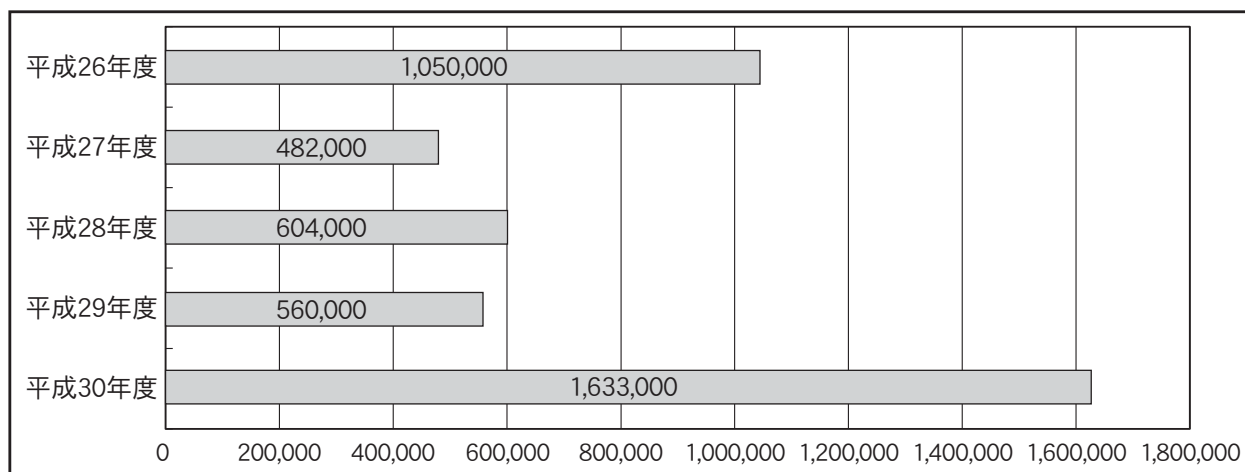
(2) 歳出

(単位：千円)

款	平成30年度予算額	平成29年度予算額	比 較
1. 議 会 費	568	635	△ 67
2. 総 務 費	25,980	26,715	△ 735
3. 消 防 費	1,541,328	498,070	1,043,258
4. 公 債 費	63,981	33,510	30,471
5. 諸 支 出 金	1	1	0
6. 予 備 費	1,142	1,069	73
合 計	1,633,000	560,000	1,073,000

イ. 歳入歳出予算額の推移

(単位：千円)



ウ. 人口1人当たり及び1世帯当たりの消防費負担割合 (単位：円)

人口1人当たりの消防費 (常備消防費)	1世帯当たりの消防費 (常備消防費)
21,220	54,664

エ. 消防職員1人当たりの人口及び世帯数

職 員 数	人 口	世 帯 数
63	31,516	12,234
職員1人当たり	500	194

オ. 平成30年度町村別一般会計予算と消防費 (当初)

(単位：千円)

区分 町村名	一 般 会 計 予 算 額	平成29年度 需 要 額	消 防 費 予 算 額	消 防 費 内 訳		構成比 (%)
				常 備	非 常 備	
多良木町	6,692,000	205,344	303,639	184,376	119,263	4.5
湯前町	2,845,110	103,836	124,770	93,470	31,300	4.4
水上村	2,720,000	72,309	100,770	65,474	35,296	3.7
あさぎり町	10,194,070	362,163	477,400	325,436	151,964	4.7
計	22,451,180	743,652	1,006,579	668,756	337,823	4.5

(5) 組合事業経過概要

年 月	経 過 事 項
S48 6	上球磨消防組合設立協議会（同日設立委員会）
10	政令指定申請
49 2	消防組織法第10条に規定する政令指定を受ける
〃	職員採用試験
〃	組合設立知事認可
4	上球磨消防組合設立
〃	組合長に多良木町長恒松良一郎氏就任
〃	組合議会議長に笹渕弘之氏就任
〃	収入役に山下譲氏就任
〃	監査委員に西孝一郎氏(学識)星原秀雄氏(議会)選任
〃	消防本部発足 旧多良木高校跡仮事務所開設 職員14名採用
〃	県消防学校5名入校（第15期）
5	消防本部へ指令車配置
〃	庁舎建設工事着工
6	消防長に赤池末夫氏就任（嘱託）
7	職員21名採用 県消防学校入校（第16期）
〃	消防署へ救急車配置
〃	消防署へポンプ自動車配置
8	消防署へ水槽付ポンプ自動車配置
9	庁舎落成
〃	無線基地局1、移動局6開局
10	防災、消防、救急業務実働開始
50 3	消防署へ救急車2号配置
6	議長に堤行信氏就任
〃	議会選出監査委員に溝口保男氏就任
7	無線移動局開局（救急2）
9	職員3名採用 県消防学校3名入校（第18期）
51 3	消防長に柳原輝男氏就任
6	消防署へ救急車3号配置（農協共済寄贈）
9	水難救助用ボート購入（船外機付）
11	補助訓練塔工事着工
12	補助訓練塔完成
52 2	組合長に那須始氏就任
6	監査委員に野田昭三氏(学識)就任
9	槻木無線中継局舎工事着工
10	〃 完成
〃	消防展覧会開催（多良木町町民広場）
11	槻木無線中継所開局
〃	小型ポンプ購入（林野火災用）
〃	林野火災用可搬式散水装置購入（5個）
12	救助工作車購入
〃	消防無線消防上球磨5 救急3開局
53 3	気象観測機械設置工事着工
4	〃 完成
〃	職員2名採用 県消防学校初任科入校（第21期）
54 4	庁舎増築（仮眠室・事務室）工事入札
5	〃 工事着工
6	議長に堤行信氏就任
〃	議会選出監査委員に星原重郎氏選任
8	庁舎増築工事落成
55 1	林野火災用可搬式散水装置購入（50個）
4	職員1名採用 県消防学校初任科入校（第23期）
5	訓練場夜間照明設置工事完成
7	少年消防クラブ育成会結成

年 月	経 過 事 項
S55 7	収入役に田原信一氏就任
8	一斉指令及びテレホンサービス装置取付工事完成
〃	救助技術大会（全国）出場（1名）
〃	少年消防クラブ合宿訓練（46名参加）
10	消防長に宮原龍幸氏就任
12	監査委員に野田昭三氏（学識）再任
56 2	組合長に久保田兵吾氏就任
4	職員1名採用 県消防学校初任科入校（第24期）
6	訓練場用地（3,142㎡）取得
7	気象観測機取付工事
57 3	訓練場用地（1,575㎡）取得
9	訓練場造成工事完成
10	車両用ピット建設
11	車庫及び資料室建設工事完成
58 3	救急車更新
5	議長に酒井香苗氏就任
〃	議会選出監査委員に河野金一氏選任
7	庁舎前舗装工事着工
〃	屋外便所新築工事着工
8	庁舎前舗装工事完了
〃	屋外便所新築工事完了
9	指令車更新
59 4	職員2名採用 県消防学校初任科2名入校（第27期）
7	収入役に家城昭彦氏就任
9	上球磨消防組合発足10周年記念式典
10	第1回幼年消防大会
11	指導広報車配置（財・日本防火協会寄贈）
12	監査委員（学識）に野田昭三氏再任
60 6	指導広報車配置（岩下兄弟合資会社寄贈）
8	救急2号車配置（財・日本消防協会寄贈）
12	議長に榎元七郎氏就任
61 4	消防及び救急業務相互応援協定締結 （小林市・えびの市・須木村及び西諸広域行政組合と、多良木町・上村及び上球磨消防組合）
6	河川情報センター専用端末装置業務開始
7	職員1名採用
12	救急活動に関する消防総合応援協定の締結 県下14消防本部
62 4	職員3名採用 県消防学校初任科4名入校（第30期）
6	議長に那須均氏就任
〃	議会選出監査委員に北村龍三氏選任
10	庁舎増築工事完了
〃	通信機器移設工事完了
〃	市町村防災行政無線非常通報システム工事完了
〃	消防ポンプ自動車（BD-1）更新
11	免田町防災行政無線非常通報システム運用開始
63 3	岡原村・須恵村防災行政無線非常通報システム運用開始
4	深田村防災行政無線非常通報システム運用開始
5	上村防災行政無線非常通報システム運用開始
12	監査委員（学識）に野田昭三氏再任
H元 2	組合長に那須孝人氏就任
6	緊急自動車兼事務連絡車を配置
〃	予防広報車を配置
7	湯前町防災行政無線非常通報システム運用開始
9	水槽付消防ポンプ自動車更新（社団法人 日本損害保険協会寄贈）
2 2	水上村防災行政無線非常通報システム運用開始
4	職員2名採用 県消防学校初任科2名入校（第33期）
3 4	消防長に長谷政勝氏就任

年 月	経 過 事 項
H3 4	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校（第34期）
6	議長に小野信親氏就任
〃	議会選出監査委員に万江義富氏選任
〃	交替制勤務を二部制から三部制へ移行
7	マイクロバスを配置（岩下兄弟合資会社寄贈）
4 4	緊急通報システム運用開始
8	救急1号車更新（財・日本消防協会寄贈）
12	監査委員に伊藤章（学識）就任
5 1	救助工作車Ⅱ型を配置
3	高規格救急自動車を配置（味岡建設株式会社寄贈）
4	職員3名採用 県消防学校初任科3名入校（第36期）
6	議会選出監査委員に西岩人氏選任
6 4	救急救命東京研修所入校1名（第6期）
10	救急救命東京研修所入校1名（第7期）
11	上球磨消防組合発足20周年記念式典
7 3	消防緊急通信指令装置Ⅰ型設置
4	救急救命九州研修所入校1名（第1期）
6	議長に北村龍三氏就任
〃	議会選出監査委員に北川嘉郎氏選任
8	消防緊急通信指令装置落成式
10	救急救命九州研修所入校1名（第2期）
12	収入役に高澤正光氏就任
8 1	消防長に那須真人氏就任
2	監査委員に那須均氏（識見者）就任
4	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校（第39期）
〃	救急救命九州研修所入校1名（第3期）
8	指令車更新（岩下兄弟合資会社寄贈）
12	監査委員に松田實氏（識見者）就任
9 2	救急1号車に救急資機材9項目を整備
10	消防長に大石幹雄氏就任
10 3	救急車更新（熊本県共済農業組合連合会寄贈）
4	救急救命九州研修所入校1名（第7期）
〃	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校（第41期）
10	救急救命九州研修所入校1名（第8期）
11 4	消防長に山本侑氏就任
〃	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校（第42期）
6	議長に井上光男氏就任
〃	議会選出監査委員に松本義高氏選任
10	救急救命九州研修所入校1名（第10期）
12 3	消防ポンプ自動車を水槽付に更新（消防ポンプ自動車は予備車に）
4	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校（第43期）
8	救助技術大会（全国）出場（1チーム）
10	高規格救急自動車を配置
13 4	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校（第44期）
〃	熊本県防災消防航空隊へ椎葉一浩副士長（救急救命士）を派遣
7	指導広報車更新
10	救急救命九州研修所入校1名（第14期）
14 1	消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ）配備（社団法人 日本損害保険協会寄贈）
10	救急救命九州研修所入校1名（第16期）
15 6	議長に中村甚介氏就任
〃	議会選出監査委員に上村豊一氏就任
16 4	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校（第47期）
〃	救急救命九州研修所入校1名（第19期）
〃	第7回熊本県救急教育セミナー（せきれい館）
5	議長に桑原武夫氏就任
〃	議会選出監査委員に松下幸郎氏就任

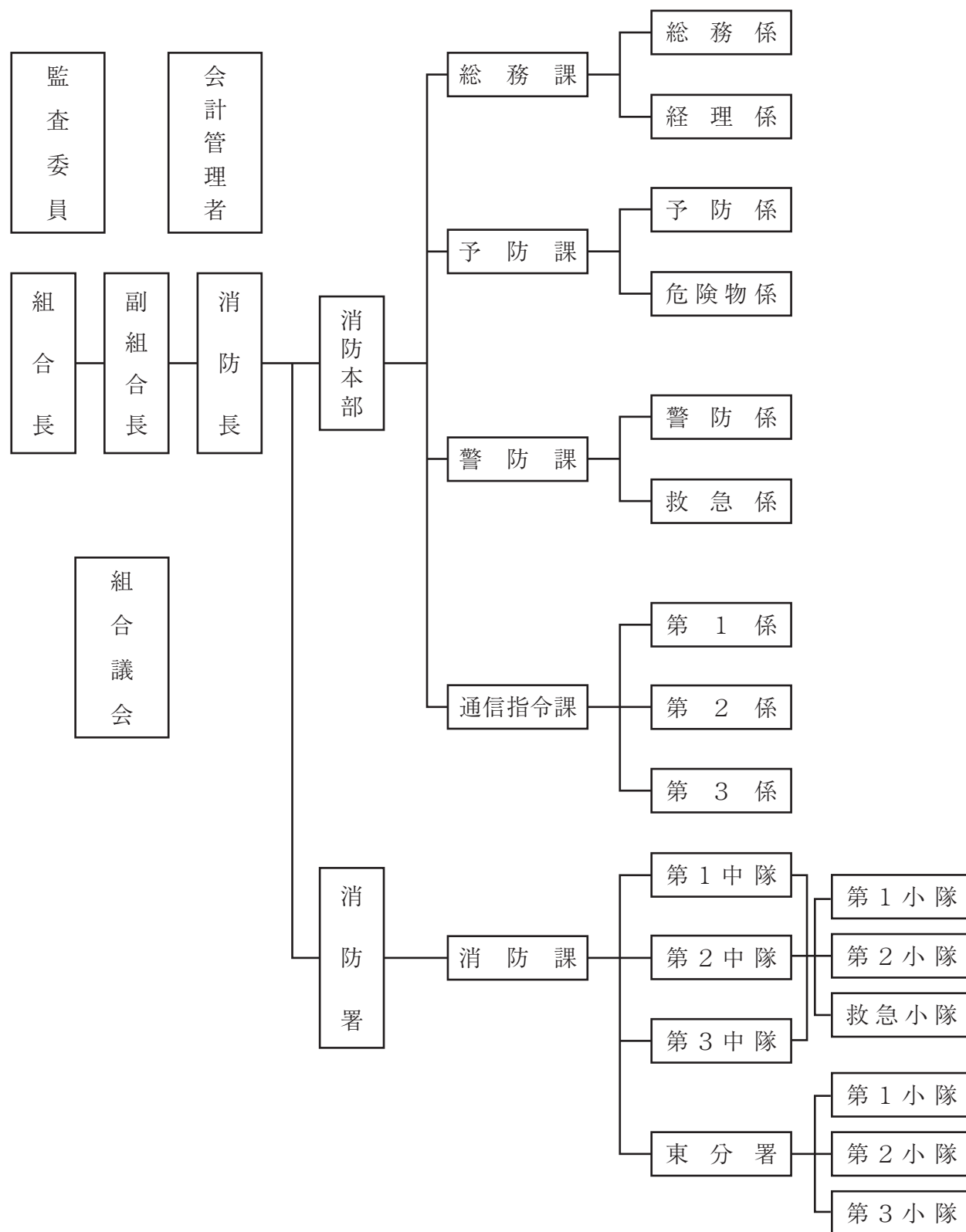
年 月	経 過 事 項
H16 6	上球磨消防組合分署設置協議会設立
17 1	監査委員に尾方恵氏（識見者）就任
2	組合長に松本照彦氏就任
3	高規格救急自動車配備（社団法人 日本損害保険協会寄贈）
4	消防長に西山晴男氏就任
〃	職員 2 名採用 県消防学校初任科 2 名入校（第48期）
7	上球磨消防組合分署設置場所選定会議
18 3	消防広域再編会議
〃	東分署造成工事現場説明会（管内業者10社）
〃	東分署土地造成工事入札（水上役場）武田建設落札
4	熊本県消防学校教官として高畠浩典司令補を派遣
〃	職員11名採用 県消防学校初任科10名入校（第49期）
5	東分署建設設計業務委託指名入札 美建設計事務所落札
〃	造成工事竣工検査（水上村役場総務課、建設課立会い）
〃	椎葉村と救急業務取決め書についての会議
6	正副組合長会・分署設置協議会
〃	東分署建設工事入札（武田建設落札）
7	東分署建設起工式
〃	東分署上棟式
8	東分署舗装工事入札（武田建設落札）
9	熊本県消防広域再編会議
〃	東分署建設工事竣工検査
〃	東分署落成式・祝賀会
10	東分署開署式
〃	消防救急無線デジタル化推進協議会
19 2	消防救急無線デジタル化推進協議会
4	職員 2 名採用 県消防学校初任科 2 名入校（第50期）
6	水槽付ポンプ車入札会
7	事務連絡車贈呈式
10	受変電設備入札会
20 1	水槽付消防ポンプ自動車納車
4	職員 2 名採用 県消防学校初任科 2 名入校（第51期）
5	議長に森下孝幸氏就任
〃	消防指令システム整備事業入札
6	除細動器入札
〃	空気ジャッキ購入事業入札
8	空気ジャッキ購入事業竣工
9	除細動器購入契約
11	第 2 車庫屋根塗装工事入札
〃	消防指令システム中間検査（岩手県一関市）
12	第 2 車庫屋根塗装工事落成
21 1	城南ブロック消防広域化推進協議会設立準備会代表者会議（八代市）
2	消防本部湯沸し室改修工事随意契約
3	通信課事務室改修工事随意契約
〃	消防指令システム整備事業落成
〃	通信課事務室改修工事竣工
〃	消防本部湯沸し室改修工事竣工
〃	城南ブロック消防広域化協議会設立準備会（第 2 回・八代市）
4	消防長に村山幸典氏就任
〃	熊本県防災消防航空隊へ石塚賢宏副士長（救急救命士）を派遣
〃	職員 2 名採用 県消防学校初任科 2 名入校（第52期）
6	消防大学校入校（幹部科）
7	高規格救急車入札会
8	消防大学校入校（救助科）
11	広域化協議会（八代鏡消防署）
12	救助工作車入札会

年 月	経 過 事 項
H22	1 第32回熊本県救急教育セミナー（あさぎり町須恵文化ホール） 3 消防フェア（1日消防長・元プロ野球投手「野田浩司氏」） 4 職員6名採用 県消防学校初任科6名入校（第53期） 6 仮眠室改修工事入札会（武田建設落札） 7 第3回城南ブロック広域化協議会（八代広域消防本部） 12 自動心臓マッサージ機購入事業入札（日本船舶薬品株式会社落札）
23	2 現場指揮研修（講師：福岡市消防学校 古屋聖二氏） 〃 第4回城南ブロック消防広域化協議会（八代広域消防本部） 3 職員研修「広域化について」 〃 緊急消防援助隊東北地方太平洋沖地震一次派遣（7名）仙台市 〃 緊急消防援助隊東北地方太平洋沖地震二次派遣（6名）仙台市 4 消防長に石塚鉄郎氏就任 〃 職員3名採用 県消防学校初任科3名入校（第54期） 〃 議長に小見田和行氏就任 5 東日本大震災への緊急消防援助隊熊本県隊派遣に係る事後検証会 〃 外壁改修・外構整備工事入札会 6 外壁改修・外構整備工事着工 〃 議会選出監査委員に森崎勝氏就任 8 第5回城南ブロック消防広域化協議会（八代広域消防本部） 〃 外壁改修・外構整備工事完成検査 10 タンク車購入入札会 〃 第1回消防救急デジタル無線打ち合わせ会議（消防学校） 〃 全国優良消防職員表彰式（松山市・森田司令補受賞） 11 第6回城南ブロック消防広域化協議会（八代市） 〃 平成23年度知事定例表彰（熊本市・まこと保育園受賞） 〃 第2回消防救急デジタル無線打ち合わせ会議（熊本市・総務省総合通信局合同） 〃 総務大臣表彰及び消防庁長官表彰（東日本大震災関係）
24	1 監査委員に柳瀬博史氏就任 〃 熊本県ドクターヘリ運航開始 3 少年消防全国表彰（上中・深田中受賞、東京都） 4 職員6名採用 県消防学校初任科6名入校（第55期） 5 東ポンプ車納車 〃 第8回城南ブロック消防広域化協議会 6 城南ブロック消防広域化協議会専門部会合同会議 〃 九州北部豪雨緊急消防援助隊派遣（阿蘇市 7名出動） 8 全国消防救助技術大会（東京都）水上の部：植木消防士（基本泳法）出場 9 救急救命士九州研修所1名入校（第29期） 12 議会選出監査委員に小野頼年氏就任
25	1 第44回熊本県救急教育セミナー（せきれい館） 2 マイクロバス納車 4 消防長に澤田光徳氏就任 〃 熊本県防災消防航空隊へ山本英之司令補を派遣 〃 職員3名入校 県消防学校初任科3名入校（第56期） 〃 救急救命士東京研修所1名入校（第44期） 8 第42回全国消防救助技術大会（広島県）水上の部：植木班（溺者搬送）出場
26	4 職員4名採用 県消防学校初任科4名入校（第58期）組合設立後初の女性消防吏員採用 6 事務車（トヨタ カローラフィールダー）納車 9 救急救命士九州研修所1名入校（第31期） 10 職員研修会（講師：多良木警察署地域・交通課長 星子氏） 〃 デジタル無線整備業務・監理業務入札審査会
27	4 消防長に永田平馬氏就任 〃 職員2名採用 県消防学校初任科2名入校（第59期） 8 職員研修会（講師：熊本産業保健総合支援センターメンタルヘルス対策促進員 森田氏） 〃 第44回全国消防救助技術大会（兵庫県）水上の部：郷消防士（複合検索）出場 9 救急救命士九州研修所1名入校（第33期） 〃 石油組合との調印式（人吉下球磨消防本部）

年 月	経 過 事 項
H27 10	指揮車（日産 エクストレイル）納車
12	デジタル無線竣工検査・運用開始
28 1	土地（1,123㎡）購入
4	消防長に吉鶴和幸就任
〃	熊本県消防学校教官として澤村司令補を派遣
〃	平成28年熊本地震発生 熊本県消防相互応援協定 消火隊 計12名 益城町派遣
〃	熊本県消防相互応援協定 救急隊 計6名 南阿蘇村派遣
5	議長に小野頼年氏就任
〃	第1回庁舎建設検討協議会
6	第2・3回庁舎建設検討協議会
〃	ボートトレーラー納車
7	第56回熊本県救急教育セミナー（上球磨担当 せきれい館）
〃	議会選出監査委員に宇佐信行氏就任
8	第45回全国消防救助技術大会（松山市） 陸上の部：竹邊班（ほふく救出）出場
9	救急救命士九州研修所1名入校（第34期）
10	庁舎改築設計業務委託入札会 株式会社マック落札
11	災害対応特殊救急自動車 トヨタハイメディック納車（東分署に配備）
12	第1回庁舎建設調査特別委員会
〃	庁舎建設用地測量業務委託入札会 有限会社東開設計落札
29 1	代表監査委員に牧本光秋氏就任
〃	第2回庁舎建設調査特別委員会
2	庁舎建設用地測量業務委託納入検査
〃	庁舎建設用地地質調査業務委託入札会 南九調査開発株式会社落札
〃	職員研修会（講師：日赤熊本健康管理センター 運動指導士 山口氏）
〃	組合長に吉瀬浩一郎氏就任
3	消防救急デジタル無線システム保守業務委託入札会 三球電機株式会社落札
〃	庁舎建設用地地質調査業務委託納入検査
29 4	平成29年第2回正副組合長会
〃	消防長に松本典生就任
〃	高機能消防指令システム実施設計業務委託指名審査会
〃	上球磨地区危険物安全協会 決算監査及び第1回役員会及び総会
〃	平成29年第3回正副組合長会
〃	第3回庁舎建設調査特別委員会
5	消防功労者表彰
〃	城南ブロック消防本部協議会理事会（上球磨担当）
〃	高機能消防指令システム実施設計業務委託入札会 株式会社水工社落札
〃	議員視察研修（八代消防本部）
6	上球磨地区危険物安全協会第2回役員会
〃	消防庁舎敷地造成工事・救急用訓練人形購入事業 指名審査会
〃	ELSTA指導救急救命士研修1名入校
7	県火災調査科2名入校
〃	消防庁舎敷地造成工事入札会 丸昭建設株式会社落札
〃	救急用訓練人形購入事業入札会 木村医療器株式会社落札
〃	平成29年第4回正副組合長会
〃	九州北部豪雨 緊急消防援助隊 計36名派遣 第1陣（5日～8日）6名 日田市派遣
〃	第2陣（8日～11日）5名 日田市派遣 第3陣（11日～14日）5名 朝倉市派遣
〃	第4陣（14日～17日）5名 朝倉市派遣 第5陣（17日～20日）5名 朝倉市派遣
〃	第6陣（20日～23日）5名 朝倉市派遣 第7陣（23日～26日）5名 朝倉市派遣
〃	第4回庁舎建設調査特別委員会
〃	構成町村総務課長会
〃	救急用訓練人形購入事業納入検査
8	甲種防火管理者新規講習会
〃	設計納品検査
〃	造成工事安全祈願お祓い
〃	全国優良消防職員表彰式 1名受賞
29 8	消防大学校幹部科1名入校

年 月	経 過 事 項
H29 8	平成29年第5回正副組合長会
9	救急医療功労者知事表彰式 東分署救急隊受賞
10	危険物乙4類準備講習会
〃	平成29年第6回正副組合長会
〃	職員採用1次試験（人吉高等学校）
〃	県消防学校救助科2名入校
〃	職員研修会（アドバイザー：熊本赤十字病院 フライトドクター田代先生ほか3名）
11	第10回屋内消火栓操法大会
〃	平成29年第7回正副組合長会
〃	個人防火装備購入事業入札会 株式会社田原商会落札
〃	県消防学校中級幹部科2名入校
12	平成29年第2回議会定例会
〃	県消防学校危険物科2名入校
30 1	県消防学校救急科1名入校
〃	平成30年第1回正副組合長会
2	消防功労者表彰
〃	構成町村総務課長会
〃	平成30年第2回正副組合長会
〃	平成30年第1回議会定例会
3	消防特別功労表彰 1名受賞
〃	職員研修会（講師：株式会社モリタ 嶋井氏）
〃	議員研修（長崎県五島市消防本部等視察研修）

(6) 消防本部及び署の組織



(7) 消防本部及び署の事務分掌

消防本部

(1) 総務課総務係

- ア 公印の管守に関する事。
- イ 文書の収発、審査、保存その他保管に関する事。
- ウ 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。
- エ 職員の任免、賞罰、服務その他身分の取扱いに関する事。
- オ 職員の給与、福利厚生及び保健に関する事。
- カ 職員の公務災害補償及び消防賞じゅつに関する事。
- キ 議会に関する事。
- ク 情報公開及び個人情報保護に関する事。
- ケ 消防長会及び消防協会に関する事。
- コ 熊本県市町村総合事務組合及び熊本県市町村職員共済組合に関する事。
- サ 消防課総務係の所管する事務の総括に関する事。
- シ 他の係の所管に属しない事。

(2) 総務課経理係

- ア 監査に関する事。
- イ 予算の編成及び執行調整その他財務に関する事。
- ウ 入札及び契約に関する事。
- エ 物品の出納及び保管に関する事。
- オ 庁舎その他施設の維持管理に関する事。
- カ 財産の取得、管理及び処分に関する事。
- キ 被服その他貸与品に関する事。
- ク 財政事情の公表に関する事。
- ケ その他総務課経理係の分掌を適当とする事項

(3) 予防課予防係

- ア 火災予防条例に関する事。
- イ 防火対象物の立入検査及び措置命令に関する事。
- ウ 防火対象物の防火管理に関する事。
- エ 建築物の確認申請等の同意に関する事。
- オ 防火管理者の講習及び教育指導に関する事。
- カ 消防用設備等に関する事。
- キ 幼年、少年消防クラブ及び自衛消防隊の指導育成に関する事。
- ク 防火思想の普及指導及び広報に関する事。
- ケ 消防課予防係の所管する事務の総括に関する事。
- コ その他予防課予防係の分掌を適当とする事項

(4) 予防課危険物係

- ア 危険物の規制に関する事。
- イ 危険物施設の立入検査及び違反処理に関する事。
- ウ 少量危険物及び指定可燃物の規制に関する事。
- エ 危険物取扱者の講習及び指導育成に関する事。
- オ 消防法（昭和23年法律第186号）第9条の3に係る届出に基づく事務に関する事。
- カ 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和42年法律第149号）に基づく事務に関する事。

- キ 火薬類取締法(昭和25年法律第149号)に基づく事務に関すること。
- ク 消防課予防係の所管する事務の総括に関すること。
- ケ その他予防課危険物係の分掌を適当とする事項

(5) 通信指令課通信係

- ア 通信及び指令業務等に関すること。
- イ 通信施設の維持管理及び改善に関すること。
- ウ 消防通信に係る調査及び研究に関すること。
- エ 気象観測、気象予警報等に関すること。
- オ 災害情報及び救急医療機関等の情報収集に関すること。
- カ 消防統計、年報及び広報に関すること。
- キ 通信情報の整理保存に関すること。
- ク 町村防災無線の運用に関すること。
- ケ 職員及び関係機関との連絡調整に関すること。
- コ その他通信指令課通信係の分掌を適当とする事項

(6) 警防課警防係

- ア 職員の教養及び研修に関すること。
- イ 消防資機材の維持管理、補充及び改善に関すること。
- ウ 消防及び救急車両の登録及び検査に関すること。
- エ 救助業務に関すること。
- オ 消防に係る条例、規則、要綱、訓令等の運用に関すること。
- カ 消防功労者の表彰に関すること。
- キ 県へりとの運航調整に関すること。
- ク 消防相互応援協定及び緊急消防援助隊に関すること。
- ケ 消防課警防係の所管する事務の総括に関すること。
- コ その他警防課警防係の分掌を適当とする事項

(7) 警防課救急係

- ア 救急業務に係る計画、調査、報告等に関すること。
- イ 救急救命士の業務に関すること。
- ウ 応急手当の普及啓発活動の推進に関すること。
- エ 救急隊員の教育、訓練及び研修に関すること。
- オ 救急資機材の維持管理、補充及び改善に関すること。
- カ メディカルコントロール協議会に関すること。
- キ 消防課救急係の所管する事務の総括に関すること。
- ク その他警防課救急係の分掌を適当とする事項

消防署

(1) 消防課総務係

- ア 総務課総務係及び経理係の所管する事務の補助に関すること。

(2) 消防課予防係

- ア 火災予防条例に関すること。
- イ 防火対象物及び危険物施設の立入検査に関すること。
- ウ その他予防課予防係及び危険物係の所管する事務の補助及び消防課予防係の分掌を適当とする事項

(3) 消防課警防係

- ア 火災、地震その他の災害の予防、警戒、鎮圧及び防ぎょ並びに被害の軽減に関する事。
- イ 消防隊の訓練に関する事。
- ウ 地理及び水利に関する事。
- エ 防災計画及び訓練計画の作成及び実施に関する事。
- オ 各種災害の調査及び報告並びに統計に関する事。
- カ 車両の運行管理に関する事。
- キ 消防団その他の団体の教養及び訓練に関する事。
- ク 火災と紛らわしい煙等を発するおそれのある行為等に関する事。
- ケ 救助業務の実施に関する事。
- コ 車両、機械器具等の維持管理、補充及び改善に関する事。
- サ 消防用燃料に関する事。
- シ その他警防課警防係の所管する事務の補助及び消防課警防係の分掌を相当とする事項

(4) 消防課救急係

- ア 救急業務の実施、報告等に関する事。
- イ 救急医療機関との連絡調整に関する事。
- ウ 救急資器材の維持管理及び改善研究に関する事。
- エ 救急隊の訓練及び救急計画に関する事。
- オ 応急手当法の指導及び普及に関する事。
- カ その他警防課救急係の所管する事務の補助及び消防課救急係の分掌を相当とする事項

(5) 火災調査室

- ア 火災の原因及び損害等の調査に関する事。
- イ 火災報告及び火災統計に関する事。
- ウ り災証明に関する事。
- エ その他火災調査室の分掌を相当とする事項

(6) 情報管理室

- ア 情報セキュリティポリシーの策定、周知及び運用並びに情報モラルに関する事。
- イ コンピュータ及びネットワークの管理保全に関する事（指令台に付随するものを除く。）。
- ウ コンピュータ等の利用計画、導入及び調整に関する事。
- エ コンピュータ等の操作及び指導に関する事。
- オ その他情報管理室の分掌を相当とする事項

(8) 職員年齢別調

(平成30年4月1日現在)

階級別 年齢	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	事務吏員	計
18～19								0
20～21						2		2
22～23						10		10
24～25						3		3
26～27					2	1		3
28～29					6	1		7
30～31				5	3			8
32～33				4				4
34～35				5				5
36～37				2				2
38～39				2				2
40～41			1	1				2
42～43			1					1
44～45			3					3
46～47			2					2
48～49		1						1
50～51		2						2
52～53		1	1					2
54～55								0
56～57		1						1
58～59	1	2						3
60以上								0
計	1	7	8	19	11	17	0	63

(9) 職員配置別調

(平成30年4月1日現在)

所 属		階級別						事務吏員	合 計
		司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士		
消 防 本 部	消 防 長	1							1
	総 務 課		2	1	1		2		6
	警 防 課		1		1				2
	予 防 課		1	1	1	1			4
	通 信 指 令 課		1		3	2	1		7
署	本 署		2	5	10	7	10		34
	東 分 署			1	3	1	4		9
合 計		1	7	8	19	11	17	0	63

※総務課には総務課付け職員含む

(10) 職員の教養訓練

区分	年度別	合 計																										
		消防大学幹部科	消防大学予防科	消防大学警防科	消防大学救助科	消防大学火災調査科	消防大学新任教官科	県消防学校中級幹部科	県消防学校初級幹部科	県消防学校予防科予防課程	県消防学校予防科査察課程	県消防学校予防科危険物課程	県消防学校予防科原因調査課程	県消防学校警防科	県消防学校特殊災害科	県消防学校指導者養成科	県消防学校初任科	県消防学校救急科	県消防学校救助科	県消防学校体育研修	救急救命研修所（救急救命士）	救急救命研修所（指導救命士）	県MＣ主催気管挿管研修	県MＣ主催処置拡大追加講習	気管挿管病院実習	福岡市消防学校警防実務研修	福岡市消防学校予防実務研修	福岡市消防学校救急実務研修
平成8年 まで									2	1	2	2	3			14	9	10		3								46
9																	1	1										2
10																	1	2		1								4
11																	1	2	2	1								6
12											1		2				1	1	2									7
13		1								1							1	1		2	1							7
14																		1	2		1							4
15										1								2		2								5
16					1			1				1	1		2	1	1			1		1		1				11
17			1							1				2		2	3		1									10
18											1				3	10	2			1		2		2				21
19										2		2		3		2	3	3								1		16
20								2			1		2		1	2	3	2		1		1		1	1			17
21	1			1												2	3	2				1		1	1	1		12
22												2			2	6	3			1				1		1		16
23	1									1	2					3	4	2				2		2	1	1		19
24								2					2		1	6	4	2		1		2		2	1			23
25							2			2						3	4	1		1		1		2	1	1		18
26								2				2			3	4	3	2		1			2	1		1	1	22
27						1	1			2						2	3	2		1	1	1	6	1	1	1	1	24
28								2									2	2		1	1		5	2		1	1	17
29	1						2				2	2					1	2			1		1	2	1		1	16
計		3	1	1	1	1	1	5	9	2	11	9	11	10	5	12	61	58	37	5	16	3	11	14	18	8	6	323

※在籍職員の派遣数のみを記載

(11) 職員教養研修実施状況

(平成29年度)

教 養 種 別			期 間								
				司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	そ の 他	合 計
消防学校等研修	消 防 大 学 校	幹部科	8月21日～10月6日			1					1
	熊本県消防学校	火災調査科	7月3日～7月14日					2			2
		救助科	10月17日～11月15日				1	1			2
		中級幹部科	11月27日～12月5日			2					2
		危険物科	12月11日～12月15日				2				2
		処置拡大範囲拡大に伴う追加講習	12月18日～12月20日			1					1
		救急科	1月11日～3月8日						1		1
	福岡市消防学校	九州地区警防実務研修	12月11日～12月22日				1				1
		九州地区救急実務研修	2月5日～2月9日				1				1
	九 州 研 修 所	指導救急救命士研修	6月27日～8月10日				1				1
派遣研修	第1回救助指導者研修会		4月7日			1					1
	共済組合事業計画及び事務説明会		4月7日						1		1
	実態調査説明会		5月8日				1		1		2
	防災・危機管理（リスクマネジメント）研修		5月9日			2	1				3
	高圧ガス保安協会通常総会		5月9日		1				1		2
	災害共済関係事業事務説明会		5月16日						1		1
	熊本県へ救急搬送運航調整委員会症例検討会（1回目）		5月23日				2	1	1		4
	消防設備研修会		5月25日				1	1	1		3
	日本臨床救急医学会総会・学術総会（東京都）		5月26日～5月28日				1				1
	ELSTA救急総合シミュレーション		6月8日				3	1			4
	熊本県救急教育セミナー（阿蘇広域消防本部）		6月28日			1	2	2	6		11
	公務災害研修会		7月5日						1		1
	気管挿管病院実習（水俣市）		7月31日～9月5日				1				1
	健康管理・監督者セミナー（基礎編・応用編）		8月4日、11月15日		2						2
	予防技術講習会（大阪市）		8月4日～8月5日				1				1
	気管挿管病院実習（八代市）		8月8日～9月8日				1				1
	火災防ぎょ計画及びハラスメント等対応説明会		8月21日		1						1
	熊本県へ救急搬送運航調整委員会症例検討会（2回目）		8月29日					1		3	4
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技術講習会		10月4日～10月6日					2		1	3
	熊本県警機動隊との合同潜水訓練		10月6日				2		1	6	9
	九州北部豪雨に伴う緊援隊検証会		10月13日				1	1			2
	口頭指導技術発表会（北九州市）		11月14日					1		1	2
	城南ブロック消防本部合同潜水訓練（八代市）		10月18日				2	2	2	2	8
	製品火災事故事例研究会		10月23日				2		1		3
	新規組合員研修		10月24日							2	2
	潜水土試験		10月28日							3	3
	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（佐賀県）		11月11日～11月12日	1		1	4		1		7
	危険物事故防止セミナー（宮崎市）		11月17日				1	1			2
	全国救急隊員シンポジウム（千葉市）		11月20日～11月22日					1			1
	熊本県へ救急搬送運航調整委員会症例検討会（3回目）		11月29日					4			4
	熊本県救急教育セミナー（有明広域消防本部）		11月30日				3	8			11

教 養 種 別		期 間							
			司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	合 計
派遣研修	防災講座	12月8日				1		2	3
	ELSTA救急救命士新規養成救急シミュレーション	1月12日、1月16日				2		6	8
	安全運転実技研修会	1月23日～1月24日						3	3
	平成29年7月九州北部豪雨研修会	1月24日			2	2			4
	調査技術会議（北九州市）	2月15日					2		2
	熊本県救急教育セミナー（水俣市消防本部）	2月21日				6		7	13
	熊本県ハザード救急搬送運航調整委員会症例検討会（4回目）	2月27日				3		1	4
消防長会研修	県消防長会春季総会及び意見発表会（宇城市）	4月13日～4月14日	1				1		2
	九州支部消防長会春季総会及び意見発表会（唐津市）	4月27日～4月28日	1				1		2
	全国消防長会総会	5月23日～5月25日	1						1
	県消防長会第1回消防用設備等指導指針検討会	6月30日				1	1		2
	県消防長会総務担当課長会議（天草市）	8月3日～8月4日		1	1				2
	県消防長会警防通信担当課長会議（人吉市）	8月9日		2		1			3
	全国優良消防職員表彰式（仙台市）	8月21日～8月23日	1	1					2
	県消防長会予防・危険物担当課長会議（八代市）	8月24日～8月25日		1		1			2
	県消防長会救急担当課長会議（荒尾市）	9月21日～9月22日		1		1			2
	全国消防長会九州支部予防事務担当者研修会（鹿児島市）	9月22日				1	1		2
	県消防長会秋季総会（水俣市）	10月5日～10月6日	1		1				2
	県消防長会消防法令違反是正事例研究会	10月27日				1	1	1	3
	全国消防長会九州支部消防長研修会（宮崎市）	11月16日～11月17日	1						1
	九州支部消防長会法制執務・広報事務研修会（熊本市）	12月7日		1	2	1			4
	県消防長会消防ピアカウンセラー養成講座	1月15日～1月16日			2				2
	県消防長会第2回消防用設備等指導指針検討会	2月2日				1	1		2
	県消防長会通信研修	2月20日				1		1	2
研修協議会	一般職員1部研修	5月30日～5月31日						3	3
	一般職員1部研修	6月6日～6月7日						3	3
	一般職員2部研修	6月26日～6月27日				1	1		2
	新任課長研修	7月20日～7月21日		1					1
	人事評価実務研修	8月3日～8月4日			1				1
	法制執務研修	8月17日～8月18日				1			1
	新任係長研修	8月24日～8月25日			2				2
	人事評価実務研修	8月29日～8月30日			1				1
	エクセル応用研修（関数）	10月17日			1	1			2
	エクセル応用研修（マクロ）	10月24日				2			2
	契約事務研修	10月25日				3			3
	パワーポイント応用研修	12月6日				1		1	2
内部	セキュリティ基礎研修	12月18日				1	1	1	3
	ドクターヘリ症例検討会	10月18日	自主参加						
	IT研修	1月17日	自主参加						
内部	CAFS研修	3月14日	自主参加						

(12) 上球磨消防組合歴代消防長

歴	代	氏	名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初	代	赤	池 末 夫	昭 和 4 9 年 4 月	昭 和 5 1 年 3 月
第	2 代	柳	原 輝 男	昭 和 5 1 年 5 月	昭 和 5 5 年 9 月
第	3 代	宮	原 龍 幸	昭 和 5 5 年 1 0 月	平 成 3 年 3 月
第	4 代	長	谷 政 勝	平 成 3 年 4 月	平 成 7 年 1 2 月
第	5 代	那	須 眞 人	平 成 8 年 1 月	平 成 9 年 9 月
第	6 代	大	石 幹 雄	平 成 9 年 1 0 月	平 成 1 1 年 3 月
第	7 代	山	本 侑	平 成 1 1 年 4 月	平 成 1 7 年 3 月
第	8 代	西	山 晴 男	平 成 1 7 年 4 月	平 成 2 1 年 3 月
第	9 代	村	山 幸 典	平 成 2 1 年 4 月	平 成 2 3 年 3 月
第	1 0 代	石	塚 鉄 郎	平 成 2 3 年 4 月	平 成 2 5 年 3 月
第	1 1 代	澤	田 光 徳	平 成 2 5 年 4 月	平 成 2 7 年 3 月
第	1 2 代	永	田 平 馬	平 成 2 7 年 4 月	平 成 2 8 年 3 月
第	1 3 代	吉	鶴 和 幸	平 成 2 8 年 4 月	平 成 2 9 年 4 月
第	1 4 代	松	本 典 生	平 成 2 9 年 4 月	現 在 に 至 る

(13) 技能者別職員数

(平成30年4月1日現在)

種 別		階 級	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	合計
職 員 数			1	7	8	19	10	18	63
運 転 免 許	大 型 自 動 車		1	7	8	7			23
	大 型 特 殊 自 動 車			1		1			2
	中 型 自 動 車					12	10	16	38
	普 通 自 動 車		1	7	8	19	10	18	63
	自 動 二 輪 車 大 型				1	4	1	2	8
	自 動 二 輪 中 型		1	3	5	10	2	2	23
	特 殊 け ん 引 自 動 車			1					1
小 型 移 動 式 ク レ ー ン			1	7	7	18	9	4	46
小 型 船 舶 操 縦 士			1	4	4	9	1		19
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者			1	6	7	18	4	1	37
車 両 建 設 機 械						1			1
整 備 士	ガ ソ リ ン					1			1
	シ ャ ー シ					1			1
1 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士						1			1
2 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士			1	7	8	4			20
3 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士						14	10	17	41
4 級 陸 上 ア マ チ ュ ア 無 線 技 士				1		1			2
潜 水 士			1	7	8	19	10	9	54
消 防 設 備 士		乙 種 4 ～ 6 類			5	8		2	15
危 険 物	甲 種		1		1	1			3
	乙 種 1 類			1					1
	乙 種 2 類					1	1	1	3
	乙 種 3 類			1	1	3	1	1	7
	乙 種 4 類			3	7	16	7	8	41
	乙 種 5 類			1		2	2	1	6
	乙 種 6 類					2	1	2	5
電 気 工 事 士						1			1
ガ ス 溶 接				2	1	14	3	4	24
ア ー ク 溶 接						2			2
玉 掛 技 能				6	7	17	7	3	40
衛 生 管 理 者 一 種			1						1
乙 種 火 薬 取 扱 責 任 者						1			1
特 定 化 学 物 質 作 業 主 任 者				1	5	5			11
予 防 技 術 検 定 (防 火 査 察)				1		7	1		9
予 防 技 術 検 定 (消 防 用 設 備)				1		3			4
予 防 技 術 検 定 (危 険 物)				1		1		1	3
救 急 救 命 士			1	1	6	8	1	2	19
指 導 救 命 士					2	2			4
薬 剤 投 与 救 命 士				1	6	8	1	2	18
気 管 挿 管 救 命 士				1	6	8	1	2	18
心 停 止 前 輸 液 2 項 目 救 命 士					5	8	1	2	16

2. 通 信 業 務

- (1) 上球磨管内の気象状況
 - ア. 気象情報・注意報警報等発令月別状況
 - イ. 年間降雨量
 - ウ. 年間気温・最小湿度・風速状況
- (2) 月別災害種別受信数調
- (3) 月別通報種別受信数調
- (4) 災害別通報受信総件数調
- (5) 災害種別口頭指導の現状調
- (6) 時間帯別・月別指令台処理調
- (7) 緊急通報町村別設置台数と通報処理別状況
 - ア. 設置台数
 - イ. 町村別通報処理
 - ウ. 月別通報処理
- (8) ドクターヘリ・県防災ヘリ緊急要請事例
- (9) 通信系統図



<湯前小学校社会科見学の様子>

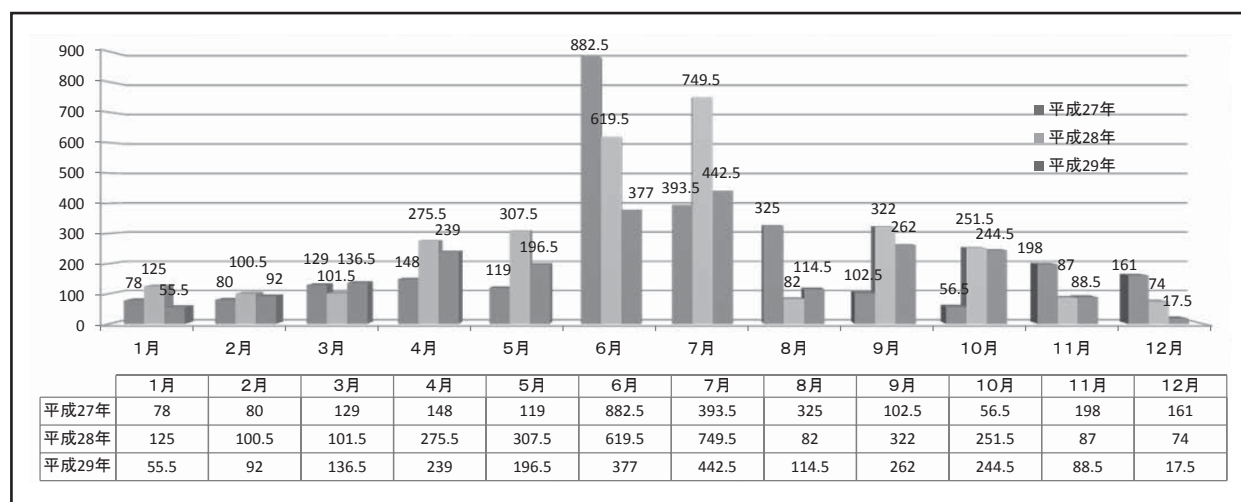
(1) 上球磨管内の気象状況

ア. 気象情報・注意報警報等発表月別状況（継続日も1発表として計上）（平成29年1月1日～12月31日）

予警報	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
暴風警報									1	2				3
大雪警報														0
大雨警報						1	3	10	3	1				18
洪水警報						1	3	6		1				11
大雨注意報					3	3	6	23	11	4				50
洪水注意報					3	2	6	16	4	3				34
雷注意報		4	11	8	11	9	11	31	24	12	3	1	3	128
強風注意報		2	2		5		1	2	5	3	5			25
風雪注意報		1	2											3
大雪注意報		2	4											6
着雪注意報			4											4
乾燥注意報		11	23	17	10	17	15	1		3	1	7	11	116
低温注意報		9	11										16	36
濃霧注意報		10	11	14	10	6		5		5	14	24	8	107
霜注意報				5	4						2	8		19
竜巻注意報														0
土砂災害警戒情報														0
火災気象通報			4	3	4	3	1	1				1		17
計		39	72	47	50	42	46	95	48	34	25	41	38	577

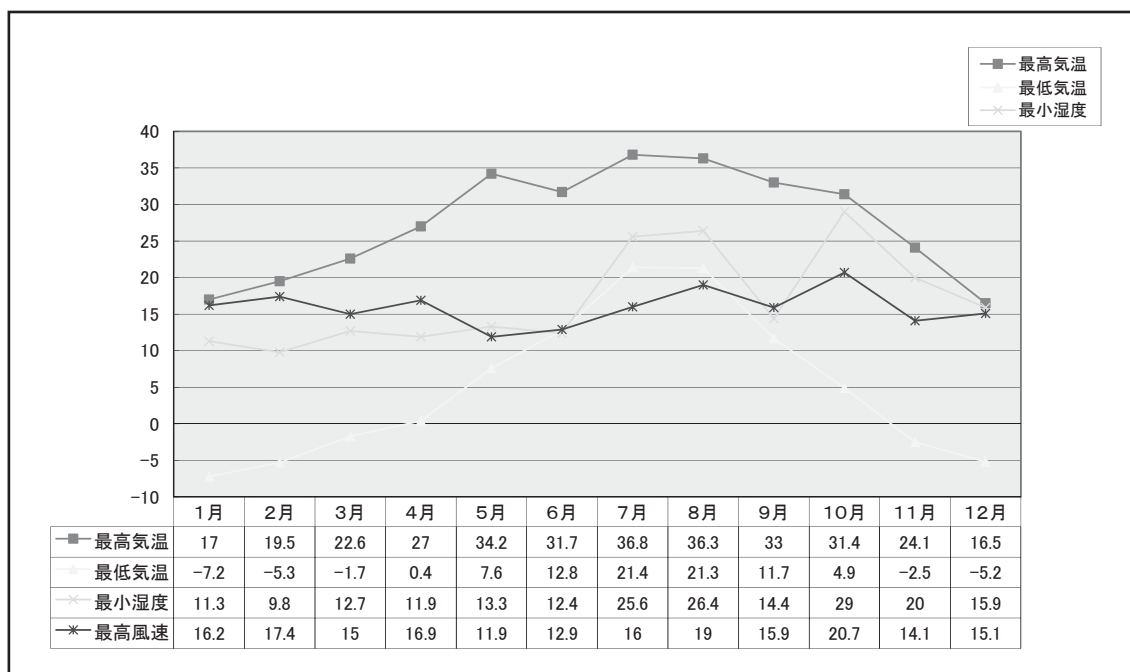
イ. 年間降雨量

(単位: mm)



ウ. 年間気温・最小湿度・風速状況

(平成29年1月1日～12月31日)



(2) 月別災害種別受信数調

(平成29年1月1日～12月31日)

災害種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
建物火災	0	2	0	1	0	2	0	1	0	0	1	2	9
車両火災	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
林野火災	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
その他火災	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	4
警戒	1	0	0	1	1	1	0	1	1	0	2	1	9
へり支援	2	1	1	1	0	1	3	2	2	0	1	3	17
捜索	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
危険物流出	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	4
一般救急	59	45	33	60	79	49	68	71	68	86	51	61	730
支援救急	49	43	41	56	41	32	29	26	25	38	26	31	437
救命支援	12	17	21	13	11	7	9	4	8	9	9	18	138
P A 支援	6	3	5	5	4	1	7	5	3	5	4	3	51
転院搬送管内	5	1	0	2	3	2	3	3	0	2	1	3	25
転院搬送管外	7	2	3	6	4	2	3	2	4	5	2	7	47
医師搬送	1	1	0	0	0	0	2	1	1	0	1	2	9
一般救助	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	1	1	5
交通救助	2	0	1	3	1	2	0	1	3	0	1	0	14
山岳救助	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
水難救助	0	0	2	1	0	0	1	0	1	0	0	1	6
計	145	118	109	151	144	100	127	119	119	145	100	134	1511

(3) 月別通報種別受信数調

(平成29年1月1日～12月31日)

通報種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
固定119	91	71	67	91	89	60	65	66	63	89	53	76	881
固定加入	8	2	7	8	6	4	6	4	6	7	2	13	73
携帯119	37	35	28	40	40	33	43	37	40	44	35	38	450
携帯転送	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	1	7
携帯加入	1	1	1	2	3	1	0	4	2	4	3	0	22
警察専用	0	0	2	6	3	0	4	2	1	0	0	1	19
緊急通報	3	6	1	0	1	1	2	2	2	0	1	0	19
自己覚知	4	2	2	2	0	1	6	3	5	1	4	5	35
駆け込み	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	4
事後聞知	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	145	118	109	151	144	100	127	119	119	145	100	134	1511

(4) 災害別通報受信総件数調

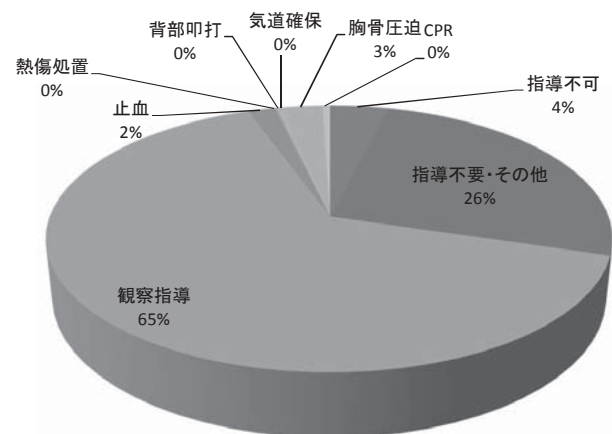
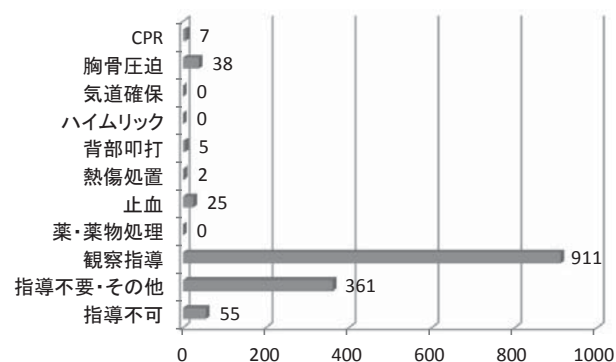
災害事案種別	固定電話通報		携帯電話通報			専用回線 警察	緊急 通報	自己 覚知	駆け 込み	事後 関知	その他	計
	119	加入	119	転送受	加入							
建 物 火 災	3	0	5	0	1	0	0	0	0	0	0	9
車 両 火 災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
林 野 火 災	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
そ の 他 火 災	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	4
警 戒	1	0	3	0	2	1	1	0	1	0	0	9
ヘ リ 支 援	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0	17
捜 索	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
危 険 物 流 出	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	4
一 般 救 急	450	17	220	4	13	5	15	4	2	0	0	730
支 援 救 急	294	5	129	2	2	2	3	0	0	0	0	437
救 命 支 援	101	3	29	1	0	3	0	0	1	0	0	138
P A 支 援	3	1	43	0	0	3	0	1	0	0	0	51
転院搬送管内	14	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25
転院搬送管外	7	34	0	0	3	0	0	3	0	0	0	47
医 師 搬 送	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	9
一 般 救 助	1	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	5
交 通 救 助	4	0	7	0	1	2	0	0	0	0	0	14
山 岳 救 助	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
水 難 救 助	2	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	6
計	881	73	450	7	22	19	19	35	4	1	0	1511

(5) 災害種別口頭指導の現状調

(平成29年1月1日～12月31日)

災害種別	CPR	胸骨 圧迫	気道 確保	ハイム リック	背部 叩打	熱傷 処理	止血	観察 指導	指導不要 その他	指導不可 (拒否・困難)	計
急 病	6	32	0	0	0	0	7	727	187	28	987
一 般 負 傷	0	5	0	0	5	2	16	128	45	7	208
転 院 搬 送	0	0	0	0	0	0	0	0	73	0	73
交 通 事 故	0	0	0	0	0	0	0	27	26	8	61
労 働 災 害	0	0	0	0	0	0	1	2	3	1	7
運 動 競 技	0	0	0	0	0	0	1	21	3	0	25
加 害	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
自 損 行 為	1	1	0	0	0	0	0	4	2	1	9
誤 飲・誤 嚥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
火 災	0	0	0	0	0	0	0	0	10	3	13
風 水 害	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
水 難	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	5
遭 難	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	1	8	5	14
計	7	38	0	0	5	2	25	911	361	55	1404

口頭指導状況グラフ



(6) 時間帯別・月別指令台処理調

時間帯別	火災	救急	救助	特命	同報	誤報	訓練	いたづら	問合せ	テスト	その他	計
0時	0	37	0	0	1	0	0	0	2	1	6	47
1時	0	26	0	1	0	2	0	0	1	0	2	32
2時	0	21	0	0	0	0	0	0	1	0	2	24
3時	0	16	0	0	0	0	0	0	1	0	2	19
4時	0	24	0	0	0	0	0	0	1	0	0	25
5時	0	24	0	0	0	0	0	0	1	0	3	28
6時	0	36	1	0	0	1	0	0	1	0	3	42
7時	1	71	0	0	1	0	2	0	1	0	4	80
8時	0	77	0	1	3	4	12	0	1	3	1	102
9時	0	82	2	0	1	6	41	0	3	29	5	169
10時	4	89	0	1	7	3	85	1	1	15	6	212
11時	0	81	1	0	4	3	13	0	2	8	1	113
12時	1	79	2	0	4	1	6	0	2	2	4	101
13時	2	85	1	1	3	2	40	0	0	18	8	160
14時	1	86	1	0	5	5	48	3	0	25	4	178
15時	2	63	3	0	2	5	8	1	1	7	8	100
16時	2	70	1	2	7	2	6	1	2	3	12	108
17時	1	77	4	2	5	1	4	1	3	15	11	124
18時	1	72	3	1	3	0	6	0	6	8	19	119
19時	0	54	1	0	2	2	5	1	2	2	3	72
20時	0	49	0	0	1	2	0	0	0	1	6	59
21時	0	48	2	0	1	1	0	0	0	11	10	73
22時	0	53	0	0	4	1	0	1	0	11	3	73
23時	0	44	0	1	2	0	0	0	1	1	7	56
計	15	1364	22	10	56	41	276	9	33	160	130	2116

月別	火災	救急	救助	特命	同報	誤報	訓練	いたずら	問合せ	テスト	その他	計
1月	1	130	2	1	4	1	9	4	6	5	8	171
2月	5	106	0	0	8	3	18	1	2	3	8	154
3月	0	98	4	1	3	5	23	0	4	27	10	175
4月	1	135	4	1	8	3	25	1	1	11	9	199
5月	0	138	0	0	7	4	18	1	2	5	24	199
6月	3	91	2	0	1	2	28	0	3	5	10	145
7月	0	114	2	0	4	2	19	0	0	36	11	188
8月	2	109	1	2	5	0	17	0	2	5	11	154
9月	0	103	3	3	3	6	15	0	3	29	3	168
10月	0	138	0	0	4	3	21	1	4	3	15	189
11月	1	86	2	2	2	7	51	0	3	13	11	178
12月	2	116	2	0	7	5	32	1	3	18	10	196
計	15	1364	22	10	56	41	276	9	33	160	130	2116

(7) 緊急通報町村別設置台数と通報処理別状況

ア. 設置台数

(平成30年4月1日現在)

町 村 名	多 良 木	湯 前	水 上	あ さ ぎ り	計
設 置 台 数	55	14	97	66	232

イ. 町村別通報処理

(平成29年1月1日～12月31日)

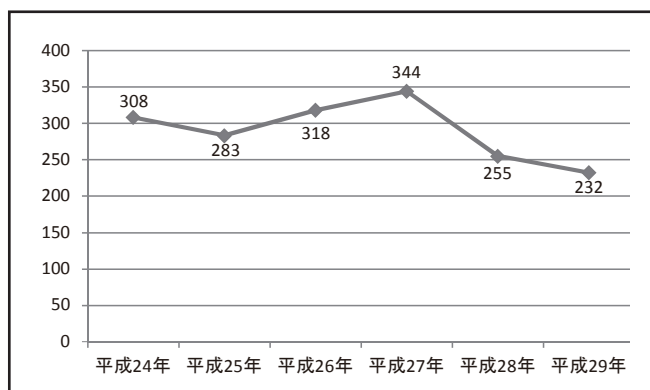
町村名 処理項目	多良木	湯前	水上	あさぎり	計
救 急 出 動	1	0	7	10	18
協 力 員 処 理	0	0	0	0	0
誤 報	31	5	35	35	106
消 防 車 出 動	0	0	0	0	0
テ ス ト 通 報	14	0	4	16	34
電 池 切 れ	45	1	16	43	105
そ の 他	0	0	1	2	3
計	91	6	63	106	266

ウ. 月別通報処理

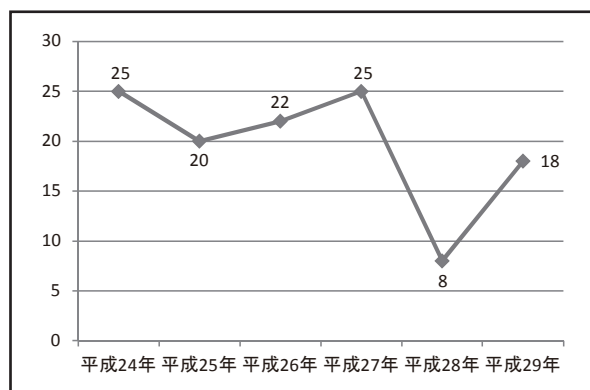
(平成29年1月1日～12月31日)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	計
救 急 出 動	0	1	0	1	0	0	2	1	0	1	2	8
協 力 員 処 理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
誤 報	23	3	7	12	10	6	9	3	4	8	10	95
消 防 車 出 動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
テ ス ト 通 報	11	16	22	4	0	3	4	0	12	14	7	93
電 池 切 れ	24	5	5	15	1	9	7	4	8	14	23	115
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	58	25	34	32	11	18	22	8	24	37	42	311

年別緊急通報町村別設置台数



年別出動状況

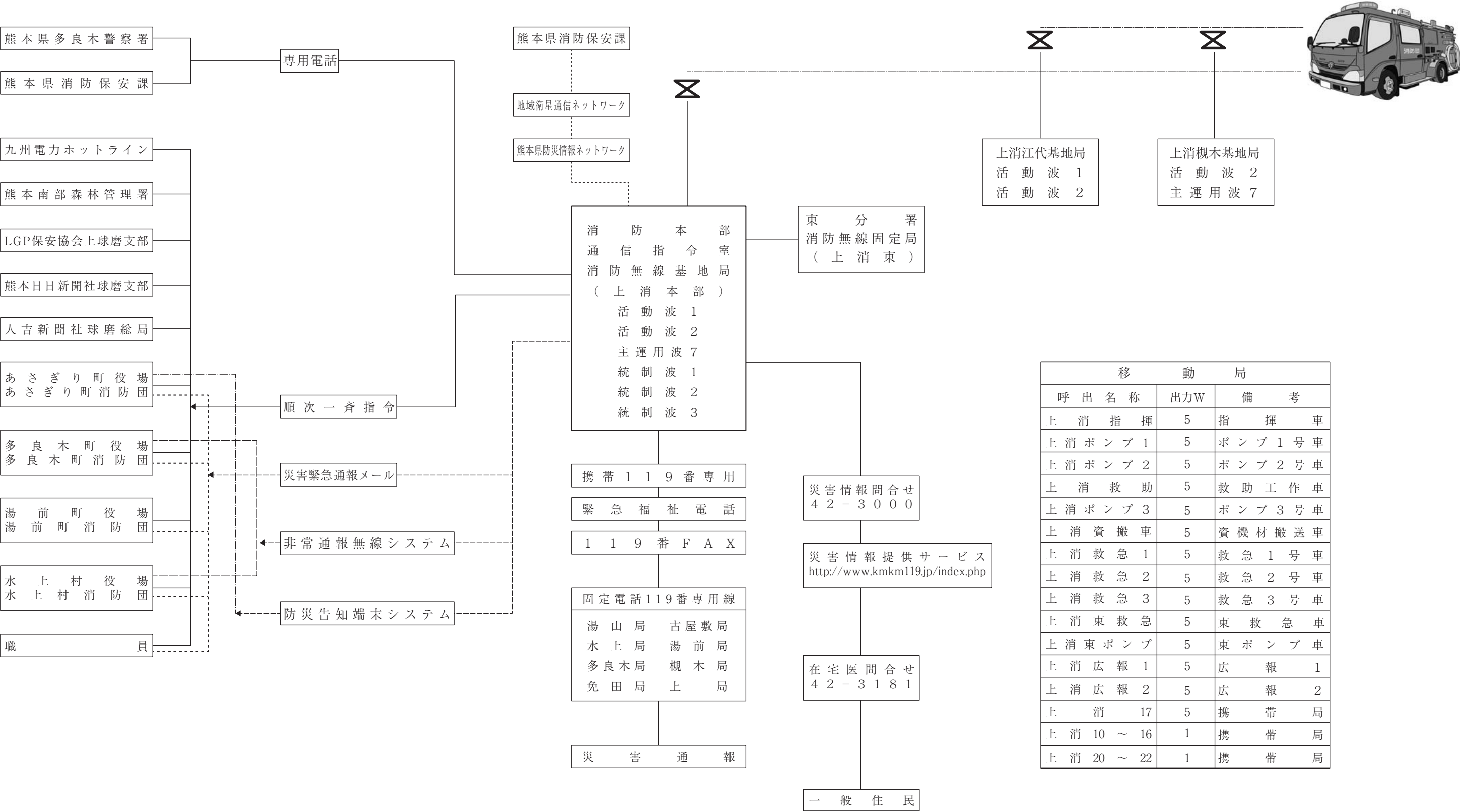


(8) ドクターヘリ・県防災ヘリ緊急要請事例

(平成29年1月1日～12月31日)

番号	要請月	要請方法	要請内容	ヘリ種別	ヘリ離着陸場	搬送先
1	1月	覚知要請	救急搬送	Drヘリ	古屋敷小学校跡地	公立多良木病院
2	1月	病院要請	転院搬送	防災ヘリ	上球磨消防署グラウンド	熊本医療センター
3	1月	現場要請	救急搬送	Drヘリ	上球磨消防署グラウンド	熊本総合病院
4	2月	覚知要請	救急搬送	Drヘリ	キャンセル	
5	3月	覚知要請	救助	宮崎防災ヘリ	上球磨消防署グラウンド	人吉医療センター (消防署グラウンドから 陸路搬送)
6	4月	覚知要請	救急搬送	Drヘリ	湯前町民グラウンド	熊本赤十字病院
7	6月	病院要請	転院搬送	防災ヘリ	上球磨消防署グラウンド	熊本赤十字病院
8	7月	現場要請	救急搬送	Drヘリ	上球磨消防署グラウンド	熊本労災病院
9	7月	現場要請	救急搬送	Drヘリ	上球磨消防署グラウンド	熊本赤十字病院
10	7月	覚知要請	救急搬送	Drヘリ	上球磨消防署グラウンド	熊本赤十字病院
11	8月	現場要請	救急搬送	Drヘリ	上球磨消防署グラウンド	熊本赤十字病院
12	8月	覚知要請	救急搬送	Drヘリ	上球磨消防署グラウンド	熊本赤十字病院
13	9月	現場要請	救急搬送	防災ヘリ	槻木ヘリポート	公立多良木病院
14	9月	現場要請	救急搬送	Drヘリ	里の城橋公園	人吉医療センター
15	10月	現場要請	救急搬送	Drヘリ	キャンセル	
16	10月	覚知要請	救急搬送	Drヘリ	キャンセル	
17	11月	覚知要請	救急搬送	Drヘリ	上球磨消防署グラウンド	熊本赤十字病院
18	12月	現場要請	救急搬送	Drヘリ	上球磨消防署グラウンド	熊本労災病院
19	12月	現場要請	救急搬送	防災ヘリ	上球磨消防署グラウンド	公立多良木病院
20	12月	病院要請	転院搬送	防災ヘリ	上球磨消防署グラウンド	済生会熊本病院

(9) 通信系統図



3. 警 防 業 務

(1) 消防車両機械保有状況

ア. 消防車両

イ. 消防関係機械器具



<平成29年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（佐賀県）>

(1) 消防車両機械保有状況

ア. 消防車両

(平成30年4月1日現在)

種 別	区 分	配置	車名及び年 式	型 式	総排気量	総重量	備 考
指 揮 車	署		日産 27年	DBA-N T32	1,990	1,865	指揮隊用具一式・火災原因調査用具一式・空気呼吸器1基
水槽付消防ポンプ車 (ポンプ1)	署		日野 20年	BDG-GX 7JGWA	6,400	10,440	CAFS装置・梯子約9m、4m・ホースカー・ホース40本・CAFS用泡薬剤150ℓ・空気呼吸器3基・発電機・投光器・ナビゲーション付
水槽付消防ポンプ車 (ポンプ2)	署		いすゞ 12年	KK-FRR 33G4V	8,220	7,990	梯子3.6m・ホースカー・ホース45本・スノーラップ60ℓ・空気呼吸器2基・投光器・発電機
救 助 工 作 車	署		日野 22年	BDG-FE8J GWA改	7,680	10,640	ウインチ・クレーン・照明装置・消火器・空気呼吸器4基・チェンソー2台・油圧救助器具一式
消 防 ポ ン プ 車 (ポンプ3)	署		三菱 14年	KK-FG 52EC改	5,240	4,730	梯子3.6m・ホースカー・ホース13本・空気呼吸器1基・投光器・発電機
指 導 広 報 車 (広報1)	署		トヨタ 13年	5S-FE	2,163	1,490	
資 機 材 搬 送 車	署		いすゞ 11年	KK- NPR72PR	4,980	4,110	クレーン付、最大積載3,000kg
救 急 自 動 車 (救急1)	署		トヨタ 22年	CBF- TRH226S	2,690	3,265	酸素ボンベ・蘇生機器・ストレッチャー1基・スクープストレッチャー・10項目資材一式
救 急 自 動 車 (救急2)	署		トヨタ 17年	TC- VCH38S	3,370	2,620	酸素ボンベ・蘇生機器・ストレッチャー1基・スクープストレッチャー・10項目資材一式
救 急 自 動 車 (救急3)	署		ニッサン 10年	E FEGE 24	2,960	2,200	酸素ボンベ・蘇生機器・ストレッチャー1基・スクープストレッチャー・9項目資材一式
ボートトレーラー	署		組立 28年	組立	けん引	540	けん引車（指揮車）
水槽付消防ポンプ車 (東ポンプ)	東分署		日野 24年	SKG- XZU685M	4,000	6,325	900L水槽付・電動アシスト付ホースカー・照明装置・二連梯子・FORMPRO装置・ポータブルCAFS武蔵・空気呼吸器2基
救 急 自 動 車 (東救急)	東分署		トヨタ 28年	CBF- TRH226S	2,690	3,235	酸素ボンベ・蘇生機器・ストレッチャー1基・スクープストレッチャー・10項目資材一式
事 務 連 絡 車	本部		トヨタ 12年	GF JZS151	2,490	1,805	
マ イ ク ロ バ ス	本部		トヨタ 25年	SDG- XZB50	4,000	5,315	29人乗り
東 広 報 車 (広報2)	本部		ニッサン 19年	GBD-U 72V	650	1,470	
事 務 車	本部		トヨタ 26年	DAA- NKE165G	1,490	1,455	

ロ. 消防関係機械器具

(平成30年4月1日現在)

区分	品 名	数量	区分	品 名	数量
救 助 器 具	ワイヤー梯子	1脚	保 安 器 具 ・ そ の 他	化学防護服	9組
	カギつき梯子	7脚		耐電衣	4組
	三連梯子	4脚		空気呼吸器	26台
	エアーマットセット	1式		高圧ガス充填機(コンプレッサー)	2機
	救命索発射銃	2個		発電機	8台
	船外機付ボート	2隻		ラインプロポーションナー	3台
	ゴムボート	1隻		ジェットシューター	40個
	潜水具	15組		送排風機	2台
	空気式救助マット	1式		組立式防火水槽	2台
	マンホール救助器具	2式		ボートトレーラー	1台
	緩降機	2個		ガス測定器	2台
	救命胴衣	22個		放射線測定器	1台
	救助担架	4個		投光器	6台
	チルホール	2個		小型ポンプ	1台
	救命浮環	7個		油検出器	1台
				エアータント	2張
				急速充電器	2台
				圧縮空気充填機(バウアー)	1機
救 急 器 具	患者監視装置	4台	破 壊 器 具	エンジンカッター	1台
	半自動式除細動器(AED)	5台		チェンソー	4台
	人工呼吸器	3台		レスキューソー	1台
	酸素呼吸器	4台		エアソー	1式
	自動式心肺蘇生機(オートパルス、ルーカス)	3台		酸素溶断機	1式
	パルスオキシメーター	4個		ハンマードリル	2台
	E TCO2モニター	3個		油圧スプレッダー	2台
	自動吸引器	5台		油圧切断機	2台
	気道確保用資器材	4式		グラスマスター	4個
	救命処置(特定行為)用資器材	4式			
	デジタルカメラ	4台			
	プリンター	4台			
	マジックギブス	1台			
	薬品保管庫(アドレナリン、ブドウ糖溶液)	2台			
	セーブマン(救命処置訓練用)	2体			
	静脈路確保訓練用上肢モデル	1台			
	救急講習用人形(成人・小児・乳児)	各20体			
	AEDトレーナー(講習用)	20台			
	高圧蒸気滅菌器(オートクレーブ)	1台			
	レサシアンシミュレーター(救急想定訓練用)	1体			

4. 消 防 業 務

（１）火災発生状況

ア．火災概況

（２）火災統計グラフ

ア．月別火災発生状況

イ．町村別火災発生状況

ウ．種類別火災発生状況

エ．年別火災損害額及び火災による死者・負傷者数

オ．原因別出火件数状況

（３）救助活動状況

ア．救助出動活動調

イ．町村別救助出動件数調

（４）緊急車両出動状況

（５）東分署火災状況

ア．火災種別発生状況

イ．町村別火災出動状況



<平成29年7月九州北部豪雨災害での活動（大分県日田市）>

(1) 火災発生状況

ア. 火災概況

(平成29年1月1日～12月31日)

種別				月別												計
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災事件数	建物火災	全焼		1					1						1	3
		半焼														0
		部分焼							1		1				1	3
		ぼや		1		1				1			1			4
	林野火災	全焼		2												2
		半焼														0
	車両火災	全焼														1
		半焼														0
焼損棟数	火元棟数	全焼		1					1						1	3
		半焼														0
		部分焼							1		1				1	3
		ぼや		1		1				1			1			4
	延焼棟数	全焼		1					2						1	4
		半焼														0
		部分焼														0
		ぼや													1	1
計			0	3	0	1	0	4	0	2	0	0	1	4	15	
建物焼損床面積(㎡)				303				471		12				628	1,414	
建物焼損表面積(㎡)				0.31									0.04	3	3.35	
林野焼損面積(a)				3											3	
その他焼損面積(㎡)			4,605	1,932				2,163		134					8,834	
り災世帯	全焼	半焼														0
		部分焼							1							1
		ぼや					1							1	1	3
		計	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	2	7
	り災者数				2		2		8					3	7	22
死傷	死者															0
	傷者			1										1		2
	計		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
損害見積額(千円)	建物火災			3,919					3,237		104			15	8,406	15,681
	林野火災															0
	車両火災						284									284
	その他		8													8
	合計		8	3,919	0	284	0	3,237	0	104	0	0	15	8,406	15,973	

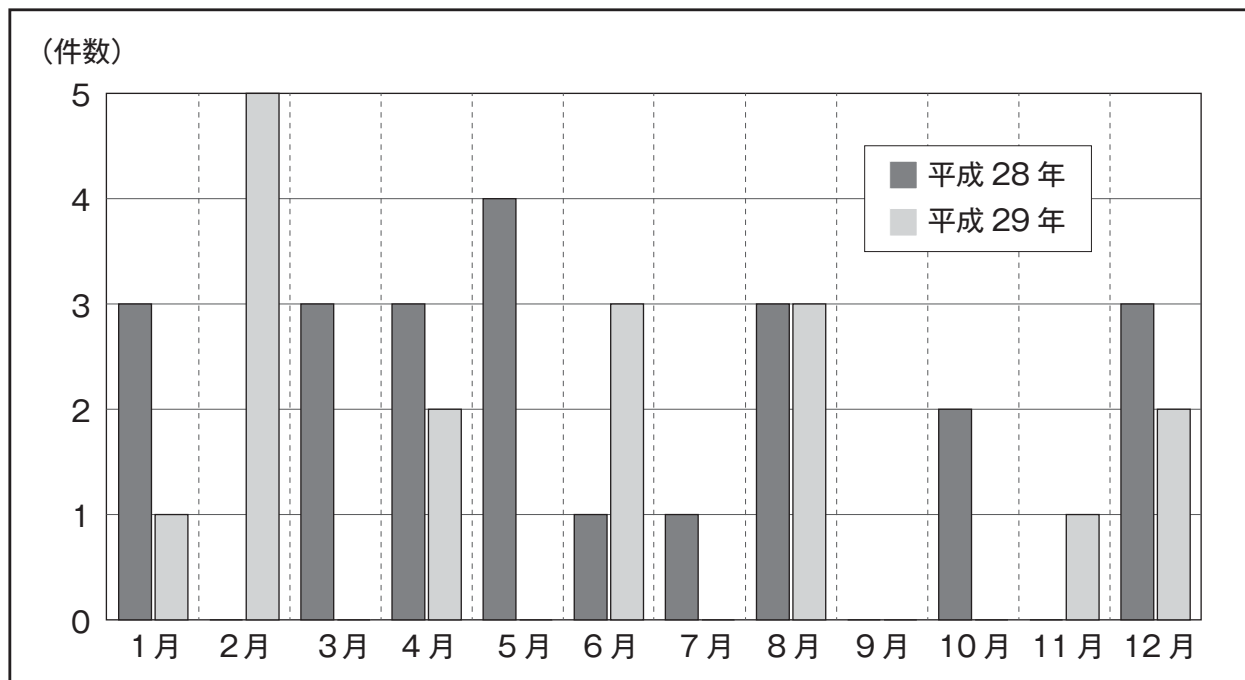
(2) 火災統計グラフ

平成29年の火災は17件で、前年に比べ6件減少しております。また、損害額は15,973千円で、前年と比べ25,765千円の減となりました。

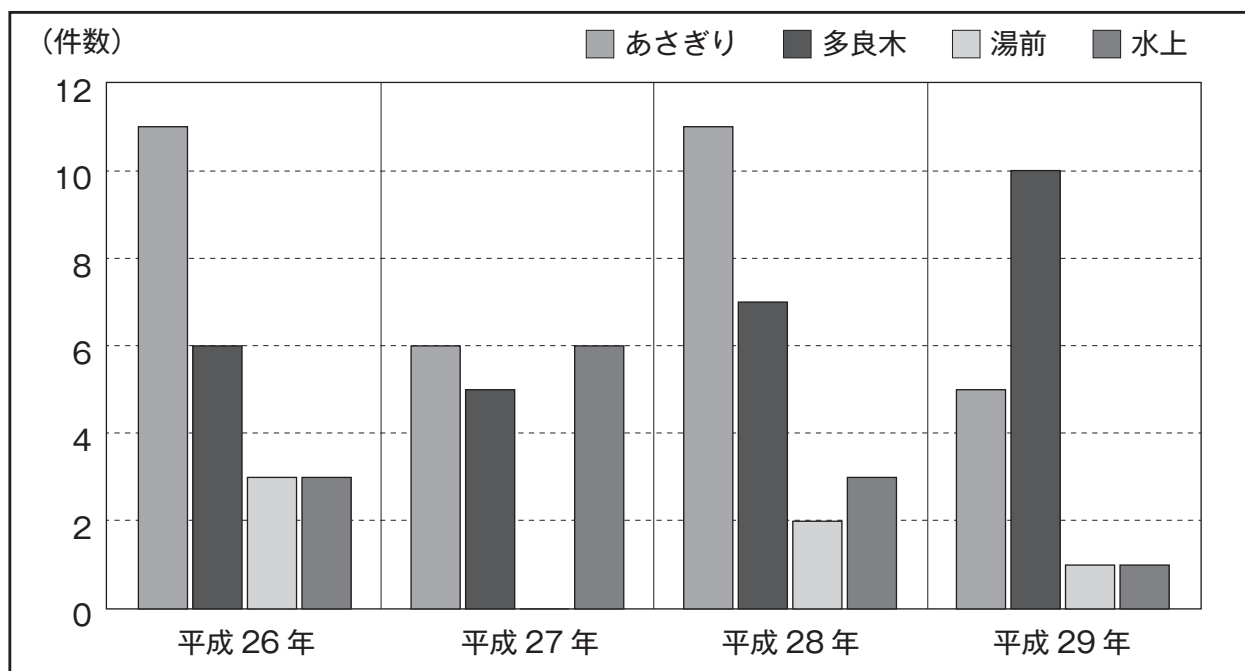
年間の発生状況は、上半期までに11件の火災が発生し、以降は8月に3件、11月12月で3件発生しております。火災種別では、建物火災が10件発生していますが、前年と比べると5件の減少となりました。

火気の取り扱いが増える冬場のみならず、夏場にも火災は発生しております。火を取り扱う際には目を離さず、最後まで責任を持って取り扱うようお願いします。

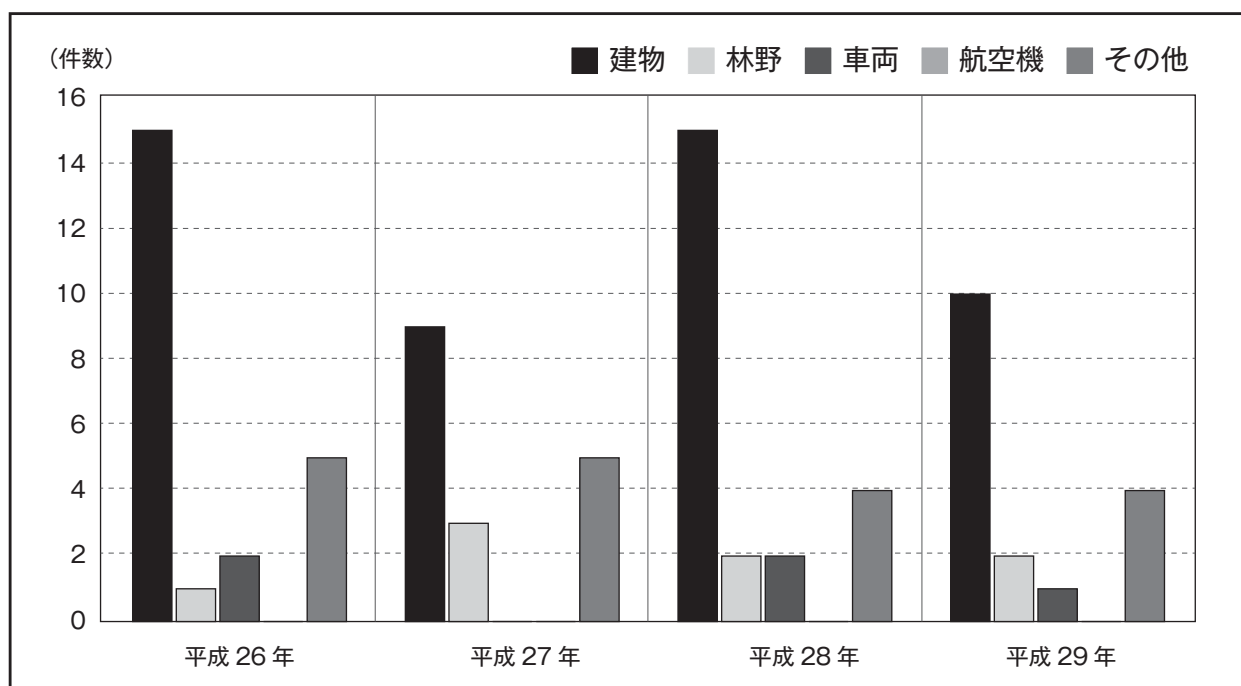
ア. 月別火災発生状況



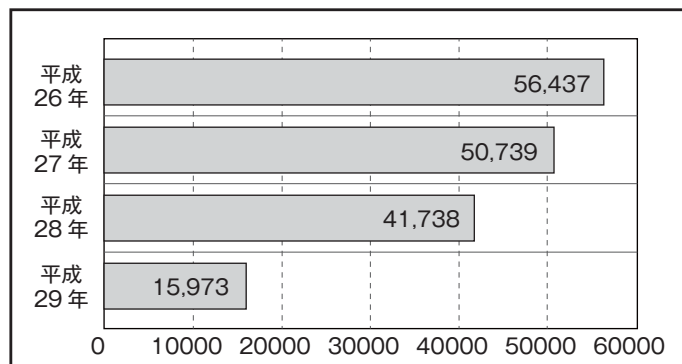
イ. 町村別火災発生状況



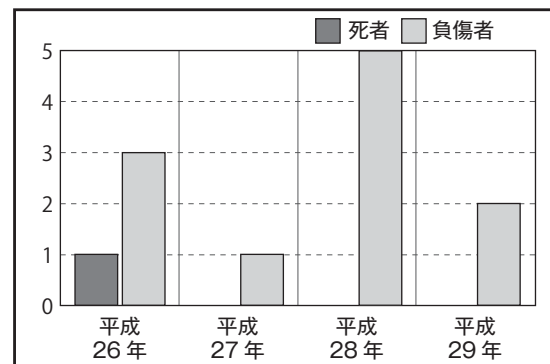
ウ. 種類別火災発生状況



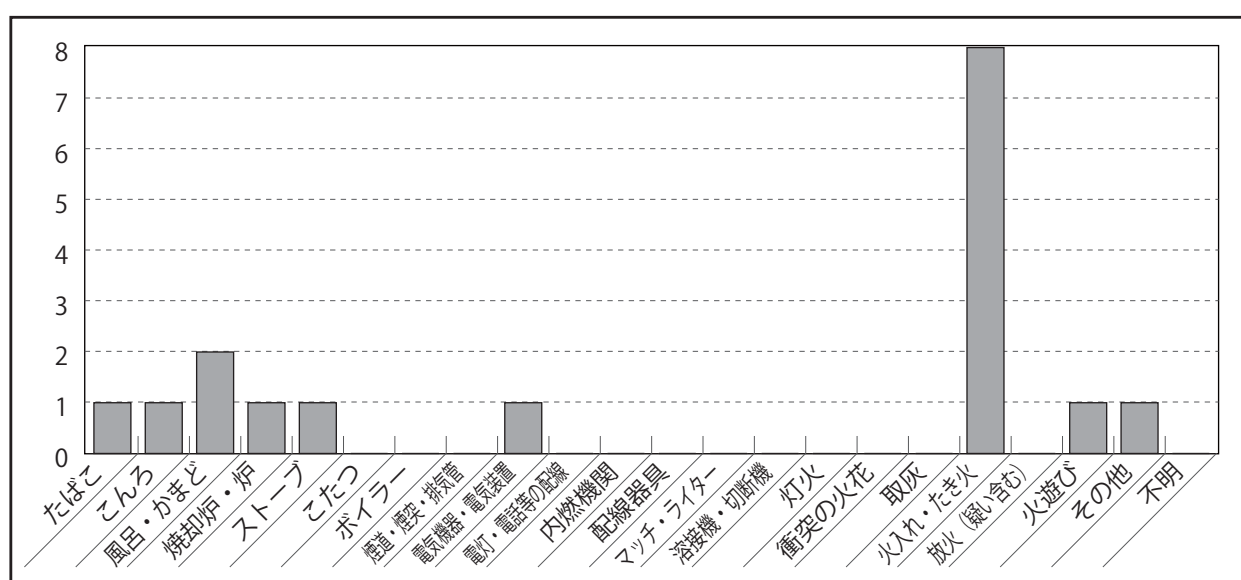
エ. 年別火災損害額



火災による死者・負傷者数



オ. 原因別出火件数状況



(3) 救助活動状況

(平成29年1月1日～12月31日)

ア. 救助出動活動調

※ 火災の場合の出動件数は救助隊が出動した件数

事故種別		件数区分	出動件数	活動件数
火 災	建 物		6	5
	建 物 以 外			
交 通 事 故			1 5	1 1
水 難 事 故			5	4
風 水 害 自 然 災 害				
機 械 に よ る 事 故				
建 物 等 に よ る 事 故				
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故				
爆 発 事 故				
そ の 他 の 事 故			6	3
計			3 2	2 3

イ. 町村別救助出動件数調

() 内は救助人員

事故種別 町村別	火 災	交通事故	水 難	そ の 他	計
多 良 木 町	4 (1)	4 (2)		1 (1)	9 (4)
湯 前 町		2 (2)	1		3 (2)
水 上 村	1		1 (1)	1	3 (1)
あ さ ぎ り 町	1	9 (7)	3 (3)	4 (2)	1 7 (12)
管 外					
計	6 (1)	1 5 (11)	5 (4)	6 (3)	3 2 (19)

(4) 緊急車両出動状況

(平成29年1月1日～12月31日)

車両名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
指 揮 車	21	20	21	19	14	14	8	4	12	7	4	20	164
ポンプ1号車	7	9	5	8	6	6	4	8	5	4	7	8	77
ポンプ2号車	2	4	4	4	1	3	3	4	7	1	3	4	40
救 助 工 作 車	3	3	4	6	2	5	3	3	4		2	4	39
資機材搬送車							2					1	3
救 急 1 号 車	108	74	82	102	97	71	91	84	80	108	71	77	1,045
救 急 2 号 車	12	12	10	18	15	12	14	11	16	11	10	17	158
救 急 3 号 車	3	2				2	2			2	1	2	14
東 ポ ン プ		2											2
東 救 急 車	22	32	16	33	35	19	25	25	24	25	19	31	306
合 計	178	158	142	190	170	132	152	139	148	158	117	164	1,848

(5) 東分署火災状況

ア. 火災種別発生状況

(平成29年1月1日～12月31日)

種別 \ 月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火災 件数	建物火災		1											1
	林野火災		1											1
	車両火災													
	その他													
	合計		2											2

イ. 町村別火災出動状況

	建物火災	林野火災	車両火災	その他	合計
多良木町					
湯前町		1			1
水上村	1				1
合計					

5. 救 急 業 務

- (1) 救急出動件数の概要
- (2) 事故種別と月別救急出動件数
- (3) 事故種別と傷病程度
- (4) 事故種別と町村別搬送人員
- (5) 年齢別搬送人員
- (6) 搬送人員別傷病程度
- (7) 医療機関別搬送人員
- (8) 応急手当普及啓発
- (9) 救急隊員が行った特定行為
- (10) 東分署救急出動状況



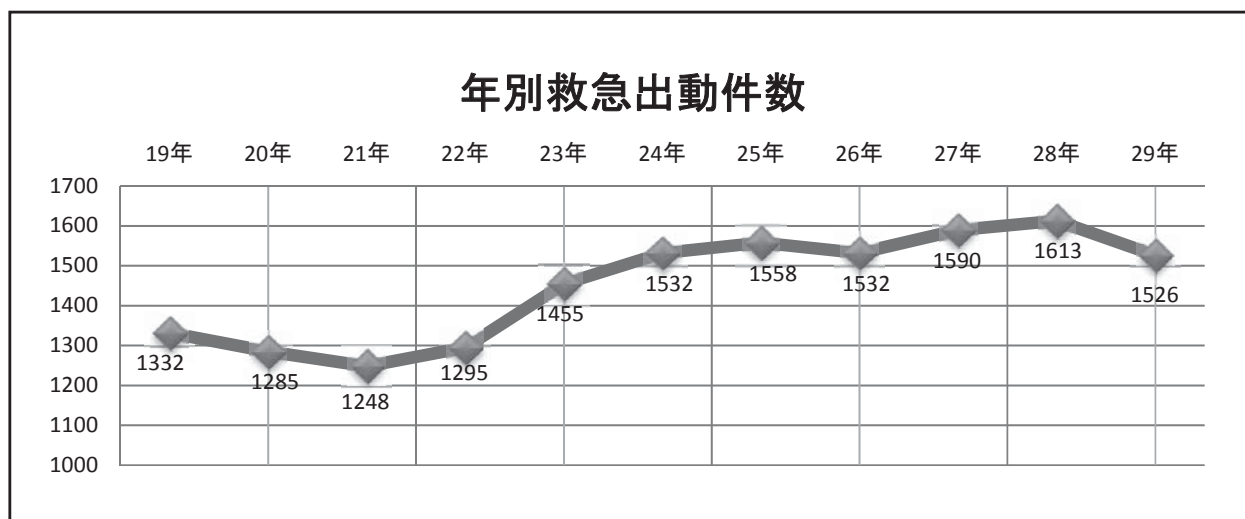
<エボラ出血熱搬送訓練の実施>

(1) 救急出動件数の概要

平成29年中の救急出動件数は、1,526件。平成28年と比較すると87件の減少、1日平均4.2件の出場となる。

救急搬送人員は1,428人、1日平均搬送人員3.9人となり、管内人口比からみると約22人に1人が救急車で搬送されたことになる。

	平成29年	平成28年	平成27年	平成26年
出 動 件 数	1,526	1,613	1,590	1,532
搬 送 人 員	1,428	1,518	1,498	1,428



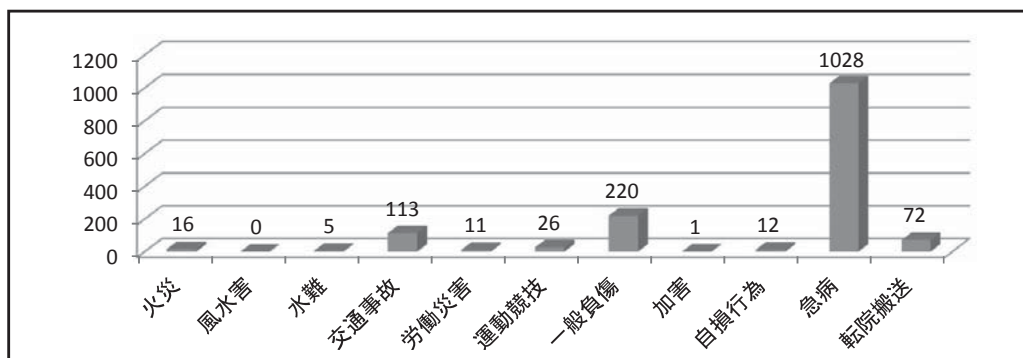
(2) 事故種別と月別救急出動件数

区分 月別	事 故 種 別												
	火 災	風 水 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	計
1月	1			8			19		2	101	12	2	145
2月	6			5	1	1	15		5	82	3	1	119
3月			1	7	2	1	15		1	77	3	1	108
4月	1		1	14		4	17			109	8	2	156
5月				9	1	3	18		1	108	7	1	148
6月	3			9		6	17		1	62	4		102
7月			1	11	1	2	23	1		80	6	4	129
8月	2			11	3	3	17			79	5	2	122
9月			1	15	2	3	20			71	4	3	119
10月				10		2	20		1	106	7	1	147
11月	1			11			17			68	3	1	101
12月	2		1	3	1	1	22		1	85	10	4	130
計	16		5	113	11	26	220	1	12	1,028	72	22	1,526

(3) 事故種別と傷病程度

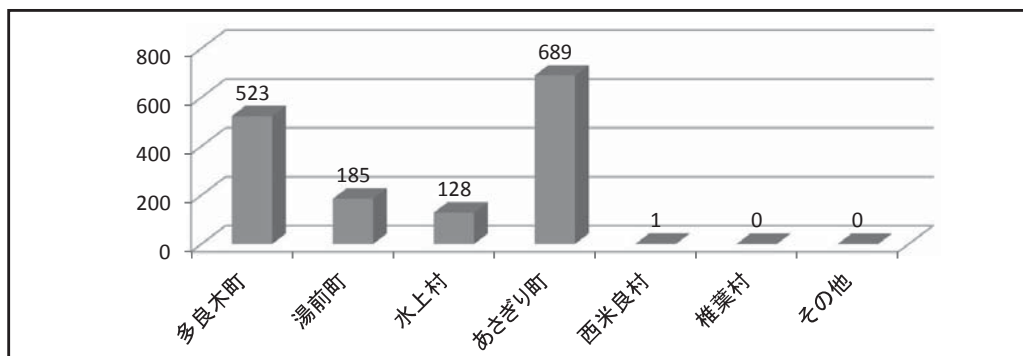
区分	事故種別											
	火災	風水害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	計
重傷			1	5	2		36	1	4	77	15	141
中等症	1		1	24	3	1	61		5	436	47	579
軽症	1			69	5	24	111		2	455	7	674
その他				2		1	6			22	3	34
計	2		2	100	10	26	214	1	11	990	72	1,428

※救急・救助六法より、外来からの転送をその他とする

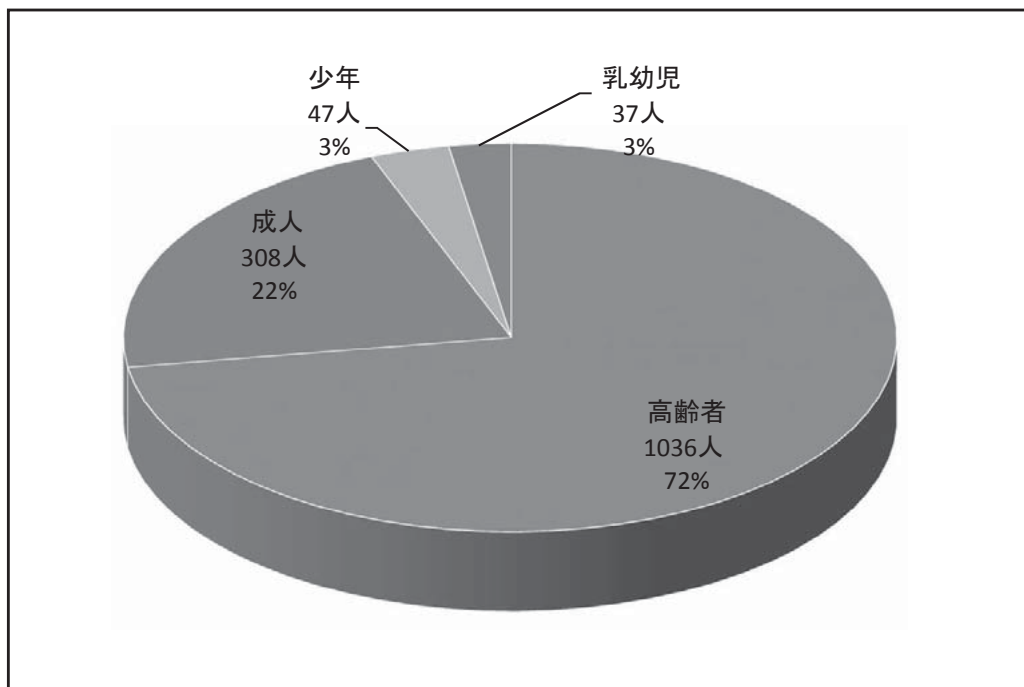


(4) 事故種別と町村別搬送人員

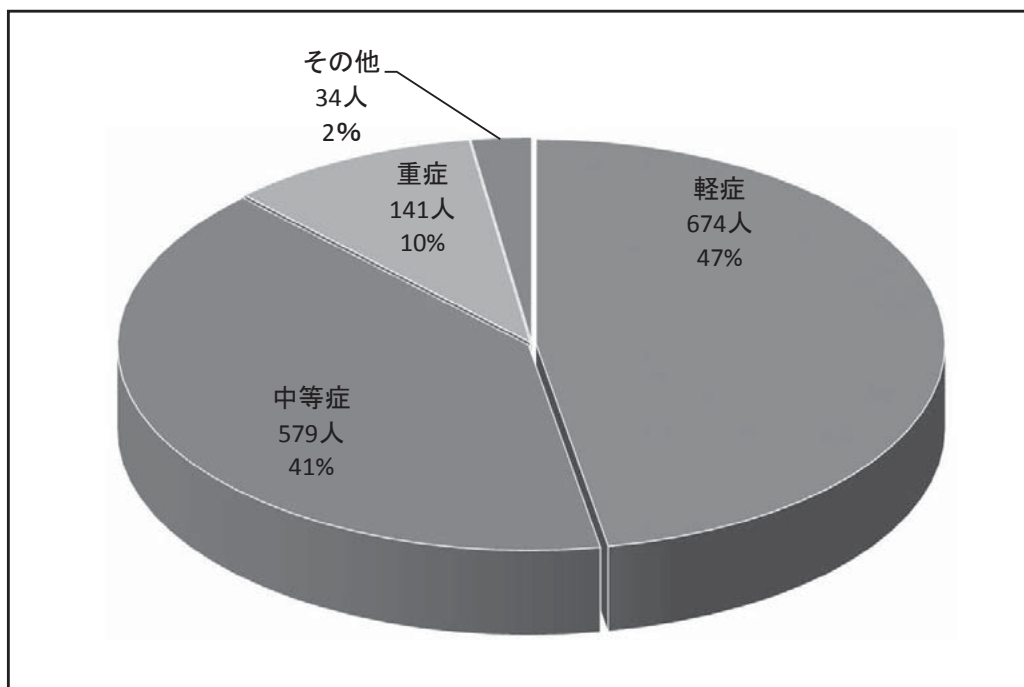
区分	事故種別											
	火災	風水害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	計
多良木町	1			30	4	13	63		4	317	50	482
湯前町			1	12	2	1	27		1	132		176
水上村	1			9		1	21		1	88	3	123
あさぎり町			1	49	4	11	102	1	5	453	19	646
西米良村							1					1
椎葉村												0
その他												0
計	2	0	2	100	10	26	214	1	11	990	72	1,428



(5) 年齢別搬送人員

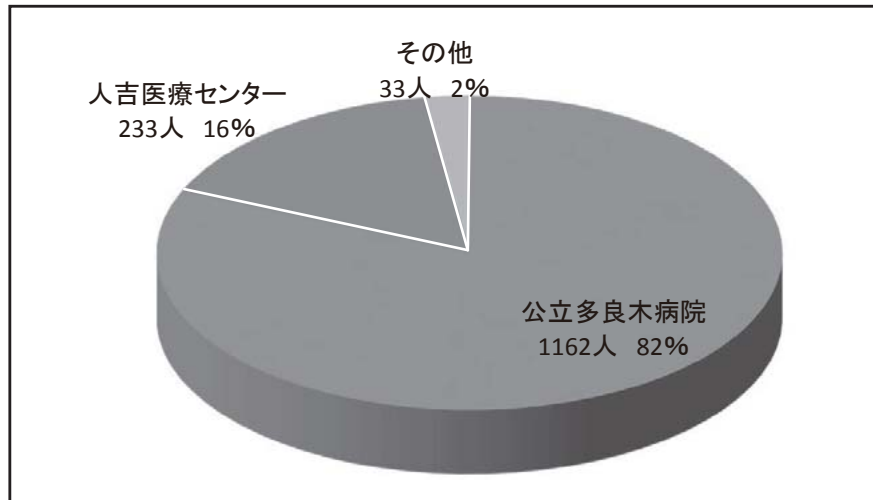


(6) 搬送人員別傷病程度



(7) 医療機関別搬送人員

管内	公立多良木病院	1,162
	その他	4
管外	人吉医療センター	233
	熊本赤十字病院	11
	その他	18



(8) 応急手当普及啓発

	普通救命講習	救急講習	子ども救命士
開催回数	17回	51回	1回
受講者数	488名	1,859名	63名

(9) 救急隊員が行った特定行為

	除細動	CPA静脈路	薬剤投与	気管挿管	気道デバイス	ブドウ糖投与	ショック輸液	合計
平成28年	5	23	17	12	0	6	7	70
平成29年	9	18	18	13	0	5	9	72

※平成27年から、ブドウ糖投与・ショック前輸液の運用開始

(10) 東分署救急出動状況

事故種別と月別救急出動状況

(平成29年1月1日～12月31日)

区分 月別	事故種別												
	火災	風水害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	計
1月	1			1			1		1	18			22
2月	2			2			6			22			32
3月			1	2			3			9	1		16
4月	1			3		1	3			25			33
5月				3			5			27			35
6月	3			1			2			12	1		19
7月				1			7			14		3	25
8月	2			2	1		3			17			25
9月				2			4			18			24
10月						1	4			19	1		25
11月	1			2			1			15			19
12月	2				1		6		1	21			31
計	12		1	19	2	2	45		2	217	3	3	306

事故種別搬送人員と傷病程度

死亡													
重症			1	1			7		1	13	1		24
中等症	1			5			14		1	95			116
軽症				7	2	2	20			96	1		128
その他							2			4	1		7
計	1		1	13	2	2	43		2	208	3		275

事故種別町村別出動件数

不搬送

あさぎり町	4			4			1			2				4
多良木町	8			3			4			21	1	1		12
湯前町			1	6	2	1	20		1	111		1		8
水上村				6		1	19		1	83	2	1		6
椎葉村							1							
西米良村														
不明														
計	12		1	19	2	2	45		2	217	3	3	306	30

6. 予 防 業 務

(1) 予防関係諸届出受理状況

(2) 危険物

ア. 危険物施設数

イ. 危険物関係諸届出受理状況

ウ. 危険物製造所等の許認可状況

(3) 建築物申請処理状況

ア. 建築物申請処理状況

イ. 町村別建築申請状況

(4) 防火対象物の現況



<甲種防火管理新規講習会の様子>

(1) 予防関係諸届受理状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

区 分	件 数
防火管理者選任（解任）届出	4 4
消防計画作成（変更）届出	8 1
消防設備等着工届出	3 7
消防設備等設置届出	6 2
防火対象物使用開始届出	2 6
少量危険物貯蔵取扱い届出（指定可燃物）	9
炉、かまど、ボイラー等設置届出	7
煙火打上げ仕掛け届出	5 5
L P G、圧縮アセチレン	8
変電設備、発電設備届出、蓄電池設備届	8
露店等の開設届	2 5
催物届	0
乾燥設備届	1
計	3 6 3

(2) 危険物

ア. 危険物施設数（完成検査済証交付施設）

(平成30年3月31日現在)

種 別	製 造 所	貯 蔵 所							給 油 所			総 計
		屋 内 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
数	0	3	0	14	7	0	17	0	31	0	8	80
前年度比	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

イ. 危険物関係諸届出受理状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

区 分	件 数
危険物保安監督選解任届出	11
危険物種類、数量変更届出	1
危険物施設譲渡引渡届出	0
危険物仮貯蔵・仮取扱届出	0
危険物施設設備変更届出	0
地下タンク・地下埋設配管点検結果報告書	11
危険物施設管理者又は場所等変更届出書	1
予防規程制定変更認可申請書	1
危険物施設廃止届出書	1
危険物軽微な変更届出書	6
改善計画書	15
休止中の地下タンク等の漏れ点検延長申請書	0
休止中の埋設配管の漏れ点検延長申請書	0
23条特例申請書	0
休止届出書	0
完成検査前検査申請書	2
地下タンク構造及び設置年月日照合願い	1
地下タンク等の在庫管理及び措置に関する計画書	1

ウ. 危険物製造所等の許認可状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

製造所等別		許 可		完 成		仮使用	タンク 水圧水 張検査	廃 止
		設置	変更	設置	変更			
貯 蔵 所	製 造 所							
	屋 内 貯 蔵 所	1		1				1
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所							
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所							
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所							
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所							
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所							
	屋 外 貯 蔵 所							
	給 油 取 扱 所		8		8	8	2	
	販 売 取 扱 所							
取 扱 所	一 般 取 扱 所							
	計	1	8	1	8	8	2	1

(3) 建築物申請処理状況

ア. 建築物申請処理状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

種別 月別	申請受 理件数	延 べ 面 積 ㎡	同 意	不同意	種 別		
					新 築	増 築	その他
4	1	166.86	1		1		
5	4	675.27	4		2	1	1
6	2	624.52	2		1		1
7	2	455.43	2		2		
8	1	328.96	1				1
9	2	461.06	2		1	1	
10	1	430.49	1		1		
11	2	124.87	2			2	
12	1	150.66	1			1	
1	1	21.06	1			1	
2	1	136.85	1				1
3	2	1289.33	2			2	
計	20	4865.36	20		8	8	4

イ. 町村別建築申請状況

町村別 月別	月別												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
多 良 木 町		1	1	1			1				1		5
湯 前 町		1		1		1							3
水 上 村									1				1
あ さ ぎ り 町	1	2	1		1	1		2		1		2	11
計	1	4	2	2	1	2	1	2	1	1	1	2	20

(4) 防火対象物の現況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

項			防火対象物総数					防火管理者を必要とする防火対象物				
			多良木町	湯前町	水上村	あさぎり町	計	多良木町	湯前町	水上村	あさぎり町	計
1	イ	劇場・映画館					0					0
	ロ	公会堂・集会所	4	2	2	7	15	3	2	2	7	14
2	イ	キャバレー・カフェー					0					0
	ロ	遊技場	2	1		1	4	2	1		1	4
	ハ	風俗営業等					0					0
	ニ	カラオケボックス等				1	1					0
3	イ	料理店					0					0
	ロ	飲食店	10	6	3	15	34	4	5	2	13	24
4		マーケット・店舗	21	6		26	53	11	4		18	33
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	3	2	7	5	17	2	1	2	1	6
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	27	1		26	54	2			1	3
6	イ	病院・診療所・助産所	9	4	3	10	26	3	3	1	5	12
	ロ	特老障害・重	9	2	4	15	30	7	2	1	12	22
	ハ	養老施設・児童施設	10	5	3	23	41	8	4	3	12	27
	ニ	幼稚園・養護学校	3			2	5	1				1
7		学校	17	5	5	35	62	5	1	2	7	15
8		図書館・博物館	1				1	1				1
9	イ	公衆浴場					0					0
	ロ	公衆浴場以外の公衆浴場			1		1			1		1
10		車両の停車場					0					0
11		神社・寺院・教会	3	2		3	8	1			1	2
12	イ	工場・作業場	76	19	11	89	195	4			7	11
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ					0					0
13	イ	自動車車庫・駐車場	11				11					0
	ロ	飛行機の格納庫					0					0
14		倉庫	28	6	4	36	74					0
15		前各項以外の事業所	41	15	11	54	121	14	6	3	14	37
16	イ	特定対象物が存するもの	24	5	2	30	61	8	2	2	17	29
	ロ	上記以外のもの	6	2		7	15		1		1	2
(16の2)項		地下街					0					0
(16の3)項		準地下街					0					0
17		重要文化財・史跡	2	2	1	1	6					0
18		延長50m以上のアーケード					0					0
19		市町村長の指定する山林					0					0
20		総務省令で定める舟車					0					0
合 計			307	85	57	386	835	76	32	19	117	244

7. 消 防 団

(1) 上球磨消防団連合会事業経過報告

(2) 消防団の概況

ア. 多良木町消防団

イ. 湯前町消防団

ウ. 水上村消防団

エ. あさぎり町消防団

(3) 歴代消防団長



<水上村消防団山岳救助訓練（水上村 高城公園）>

(1) 上球磨消防団連合会事業経過報告(平成29年度)

主 催 事 業			関 連 事 業	
月	日	内 容	日	内 容
4				各町村入退団式及び辞令交付式
5	18 18	平成28年度分監査【湯前町】 総 会【湯前町】	22 25	消防協会球磨支部総会 球磨地方防災会議 各町村防災会議
6	4 16	新入団員教育訓練【上球磨消防署】 主任会議【あさぎり町】 ※耐暑訓練スポーツ大会について		各町村防災会議
7	5 30	幹部会【あさぎり町】 ※耐暑訓練スポーツ大会について 耐暑訓練スポーツ大会【湯前町】 ●1位 上球磨消防組合B 2位 湯前町A 3位 水上村A、あさぎり町免田	29	第28回球磨郡消防ポンプ操法大会
8				防災週間（30日～9月5日）
9			1 21	防災の日 消防協会球磨支部団長・消防主任会議
10				
11	29	消防ラッパ吹奏競技大会合同練習 【あさぎり町】		秋季火災予防週間（9日～15日）
12	8	幹部会【多良木町】 ※年末年始行事・放水競技大会について	3 18 28～30	第23回球磨人吉消防ラッパ吹奏競技大会 消防協会球磨支部団長・消防主任会議 各町村年末特別警戒
1	11	放水競技大会【多良木町総合グラウンド】 ●小型ポンプの部 1位 あさぎり町 2位 あさぎり町 3位 多良木町 ●ポンプ車の部 1位 水上村		各町村出初式
2			2～3	消防協会球磨支部団長研修
3	6 28	幹部研修【東京都：国技館】8日まで 幹部会【水上村】 ※放水競技大会の反省について ※各町村入退団式について ※処遇状況について ※新入団員教育訓練について	15	春の全国火災予防運動（1日～7日） 消防協会球磨支部総会

(2) 消防団の概況

ア. 多良木町消防団

消防自動車等の台数及び団員数

(平成30年4月1日現在)

区分 分団別	ポンプ自動車	小型ポンプ 付積載車	小型ポンプ	消防団員数
本部		1	4	24
第1分団	2	2		66
第2分団		3		47
第3分団		2		30
第4分団		2		26
第5分団		2		20
第6分団		2	1	23
第7分団		2		17
第8分団		2	1	11
第9分団		4		68
第10分団		3		38
第11分団		3	1	45
第12分団		3		24
女性消防隊		1		11
計	2	32	7	450

消防団幹部名

役職名	氏名	役職名	氏名
団長	杉野博昭	第8分団槻木方面隊長	黒木峰幸
副団長	福屋博喜	第9分団長	谷脇浩充
第1分団長	愛瀬仁	第10分団長	五家康之
第2分団長	愛甲真慈	第11分団長	嶋田尚
第3分団長	富田清文	第12分団長	平野祐二
第4分団長	高野聡宏	女性消防隊長	愛瀬千晶
第5分団長	高椋健治	消防主任	林田浩之
第6分団長	竹中忍	副主任	安藤弘樹
第7分団長	三浦敬弘		

管轄区分

分 団	区 域
第 1 分 団	多良木中心地・上の原・口の坪・商店街・新村・迫田・馬場田・寺村
第 2 分 団	中原・鶴羽・百太郎・赤坂・鳴・葛沢
第 3 分 団	古多良木・東・横馬場・地藏堂・向原・青井手
第 4 分 団	牛島・馬門・里の城・新山・岩川内・下鶴・八日
第 5 分 団	思川・前原・小田原・葛沢・山渋・古城・小田・覚井
第 6 分 団	堂山・平松・田畑・中山・六反田・奥野
第 7 分 団	堀川・今村・野添・青木・園田・円八重
第 8 分 団	槻木全域
第 9 分 団	小林・脇・茂原・蓑田・蓮花寺・溝の口・茗の木・土屋・大園下
第 10 分 団	大久保・赤木・柿川・東光寺・赤松
第 11 分 団	柳野・千里内・小川・丸山・永谷・増谷
第 12 分 団	宮ヶ野・松ヶ野・栖山・大野

消防水利

公 設 消 火 栓	168	
公 設 防 火 水 槽	168	
指 定 水 利	7	
そ の 他 の 水 利	0	
消 防 水 利 数	343	
公 設 耐 震 性 貯 水 槽	12	(公設防火水槽のうち)
公設耐震性貯水槽(飲料水兼用)	0	(公設防火水槽のうち)

イ. 湯前町消防団

消防自動車等の台数及び団員数

(平成30年4月1日現在)

区分 分団別	ポンプ自動車	小型ポンプ 付積載車	小型ポンプ	消防団員数
本部				16
特設分団		1		19
第1分団	1	2		58
第2分団	1	3		49
第3分団		4		64
第4分団		4		73
計	2	14		279

消防団幹部名

役職名	氏名	役職名	氏名
団長	土屋 登志久	第3分団長	落合 智
副団長	篠原 一久	第4分団長	恒松 勇
特設分団長	稲葉 賢一	消防主任	荒木 龍二
第1分団長	白川 正央	副主任	黒木 博行
第2分団長	林 泰広		

管轄区分

分団	区 域
第1分団	上里1区 2区 3区・中里1区 2区・下里・植木
第2分団	上染田・下染田・古城・浜川・下城
第3分団	浅鹿野・上猪・中猪・野中田1区 2区 3区・田上
第4分団	上村・下村・馬場・瀬戸口

消防水利

公設消火栓	147
公設防火水槽	90
指定水利	5
その他の水利	15
消防水利数	257
公設耐震性貯水槽	75
公設耐震性貯水槽(飲料水兼用)	0

(公設防火水槽のうち)

(公設防火水槽のうち)

ウ. 水上村消防団

消防自動車等の台数及び団員数

(平成30年4月1日現在)

区分 分団別	ポンプ自動車	小型ポンプ 付積載車	小型ポンプ	消防団員数
本部		1		2
第1分団	1	7		99
第2分団		6		59
計	1	14	0	160

消防団幹部名

役職名	氏名	役職名	氏名
団長	椎葉武年	第2分団長	尾前重徳
副団長	竹内誠二	消防主任	米来博也
第1分団長	米本宗徳		

管轄区分

分団	区 域
第1分団	岩野地区全域・江代地区全域
第2分団	湯山地区全域

消防水利

公設消火栓	91
公設防火水槽	96
指定水利	32
その他の水利	5
消防水利数	224
公設耐震性貯水槽	56
公設耐震性貯水槽（飲料水兼用）	0

(公設防火水槽のうち)

(公設防火水槽のうち)

エ. あさぎり町消防団

消防自動車等の台数及び団員数

(平成30年4月1日現在)

区分 分団別	ポンプ自動車	小型ポンプ 付積載車	小型ポンプ	消防団員数
本部		1		28
第1分団		3		46
第2分団		4	1	53
第3分団		5		64
第4分団		3		34
第5分団		3		60
第6分団		3		61
第7分団		3		48
第8分団		3		29
第9分団		4		36
第10分団		3		53
第11分団		6		35
第12分団		5		32
第13分団		3		42
第14分団		3		43
特設分団		1		
計	0	53	1	664

消防団幹部名

役職名	氏名	役職名	氏名
団長	溝辺敬志	第5分団長	橋口和典
副団長	跡部潤一	第6分団長	池田省吾
副団長	恒松博之	第7分団長	犬童敦是
副団長		第8分団長	永石主税
副団長		第9分団長	鶴本識博
指揮隊長	城本龍一	第10分団長	小見田裕史
指揮隊長	中村幸二	第11分団長	仁田原裕輝
指揮隊長	尾方聖剛	第12分団長	田山勇一
指揮隊長	矢野啓一郎	第13分団長	田上貞治
指揮隊長	愛甲逸人	第14分団長	坂本幸治
第1分団長	早川敬	消防主任	那須照正
第2分団長	土肥祐志	副主任	米谷隆広
第3分団長	中村裕記	副主任	
第4分団長	田山泰実		

管轄区分

分 団	区 域
第 1 分 団	井上・下永里・永里・上永里・秋時・麓
第 2 分 団	榎田・塚脇・西別府・清水
第 3 分 団	堀角・今井・柳別府・神殿原・平和
第 4 分 団	石坂・永山・狩所・皆越
第 5 分 団	築地・吉井・八幡町
第 6 分 団	大正町・本町・久鹿・二子
第 7 分 団	黒田・永才・下乙
第 8 分 団	岡麓・福留・永岡
第 9 分 団	桧山・齊堂・別府・開墾
第 10 分 団	竹野・熊野・宮麓
第 11 分 団	阿蘇・屯所
第 12 分 団	覚井・寺池
第 13 分 団	古草城・明甘・内山・新
第 14 分 団	下里・植の里・庄屋・仁王

消防水利

公 設 消 火 栓	696	
公 設 防 火 水 槽	452	
指 定 水 利	0	
そ の 他 の 水 利	0	
消 防 水 利 数	1,148	
公 設 耐 震 性 貯 水 槽	46	(公設防火水槽のうち)
公設耐震性貯水槽(飲料水兼用)	0	(公設防火水槽のうち)

(3) 歴代消防団長

あさぎり町

(平成30年4月1日現在)

歴	代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初	代	鬼 塚 孝	平成15年4月1日	平成19年3月31日
第 2	代	村 山 豪	平成19年4月1日	平成23年3月31日
第 3	代	西 昭 一	平成23年4月1日	平成25年3月31日
第 4	代	深 水 久 士	平成25年4月1日	平成29年3月31日
第 5	代	溝 辺 敬 志	平成29年4月1日	現在に至る

上地区

歴	代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初	代	上 渕 禱	昭和22年5月1日	昭和34年3月31日
第 2	代	尾 方 敏	昭和34年4月1日	昭和35年10月4日
第 3	代	笹 渕 弘 之	昭和35年12月13日	昭和50年3月31日
第 4	代	榎 本 七 郎	昭和50年4月1日	昭和62年3月31日
第 5	代	中 村 甚 介	昭和62年4月1日	平成11年3月31日
第 6	代	村 山 豪	平成11年4月1日	平成15年3月31日

岡原地区

歴	代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初	代	鏡 道 夫	昭和22年3月1日	昭和25年9月21日
第 2	代	佐 伯 帶 刀	昭和25年10月1日	昭和33年1月31日
第 3	代	渡 辺 正 武	昭和33年2月1日	昭和42年1月31日
第 4	代	一 安 哲 郎	昭和42年2月1日	昭和46年3月31日
第 5	代	宮 原 龍 幸	昭和46年4月1日	昭和49年3月31日
第 6	代	星 原 重 郎	昭和49年4月1日	昭和55年3月31日
第 7	代	山 下 勝 徳	昭和55年4月1日	昭和61年3月31日
第 8	代	万 江 義 富	昭和61年4月1日	平成5年7月5日
第 9	代	吉 武 一 穂	平成5年7月21日	平成9年7月11日
第 10	代	奥 田 公 人	平成9年7月21日	平成15年3月31日

深田地区

歴	代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初	代	金 子 龍	昭和19年1月7日	昭和23年1月6日
第 2	代	高 田 章	昭和23年1月7日	昭和31年1月6日
第 3	代	多 田 巳喜雄	昭和31年1月7日	昭和36年3月31日
第 4	代	山 本 敏 親	昭和36年4月1日	昭和45年9月30日
第 5	代	溝 辺 正 光	昭和45年10月1日	昭和49年9月30日
第 6	代	金 子 徹	昭和49年10月1日	昭和57年9月30日
第 7	代	上 村 正 泰	昭和57年10月1日	昭和63年10月31日
第 8	代	白 石 昭 人	昭和63年11月1日	平成4年10月31日
第 9	代	村 崎 和 男	平成4年11月1日	平成8年10月31日
第 10	代	西 昭 一	平成8年11月1日	平成15年3月31日

免田地区

歴	代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初	代	山 本 重 幸		昭和28年 5 月 9 日
第 2	代	岩 切 米 市	昭和28年 5 月10日	昭和51年 3 月31日
第 3	代	米 谷 義 徳	昭和51年 4 月 1 日	昭和61年 3 月31日
第 4	代	田 中 保 雄	昭和61年 4 月 1 日	平成10年 3 月31日
第 5	代	鬼 塚 孝	平成10年 4 月 1 日	平成15年 3 月31日

須恵地区

歴	代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初	代	守 永 源 郎	昭和26年 5 月 5 日	昭和34年10月19日
第 2	代	平 田 数 実	昭和34年10月20日	昭和39年 1 月 6 日
第 3	代	愛 甲 数 男	昭和39年 1 月 7 日	昭和42年10月 9 日
第 4	代	溝 口 保 男	昭和42年10月 9 日	昭和50年10月 9 日
第 5	代	万 江 一 義	昭和50年10月10日	昭和51年 2 月16日
第 6	代	恒 松 清 太	昭和51年 3 月 1 日	昭和56年 2 月28日
第 7	代	愛 甲 貫 志	昭和56年 3 月 1 日	昭和63年 3 月31日
第 8	代	北 川 嘉 郎	昭和63年 4 月 1 日	平成 5 年 3 月31日
第 9	代	仁田原 克 己	平成 5 年 4 月 1 日	平成 9 年 3 月31日
第 10	代	久保田 久 男	平成 9 年 4 月 1 日	平成15年 3 月31日

多良木町

歴	代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
久 米 地 区		宮 原 貞	昭和21年 4 月 1 日	昭和30年 3 月31日
多 良 木 地 区		恒 松 良一郎	昭和22年 4 月 1 日	昭和30年 3 月31日
黒 肥 地 地 区		宮 元 玄次郎	昭和23年 1 月15日	昭和30年 3 月31日
初	代	宮 本 尚	昭和30年 4 月 1 日	昭和32年 3 月31日
第 2	代	北 崎 稔	昭和32年 4 月 1 日	昭和38年 3 月31日
第 3	代	宮 原 貞	昭和38年 4 月 1 日	昭和44年 3 月31日
第 4	代	堤 行 信	昭和44年 4 月 1 日	平成 5 年 3 月31日
第 5	代	諏 訪 正 弘	平成 5 年 4 月 1 日	平成13年 3 月31日
第 6	代	値 賀 和 利	平成13年 4 月 1 日	平成19年 3 月31日
第 7	代	森 下 孝 幸	平成19年 4 月 1 日	平成30年 3 月31日
第 8	代	杉 野 博 昭	平成30年 4 月 1 日	現在に至る

湯前町

歴	代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初	代	東 田 亦 雄	昭和22年 9 月20日	昭和23年 1 月 5 日
第 2	代	伊 藤 一 二	昭和23年 1 月 6 日	昭和27年 1 月 5 日
第 3	代	米 良 元 一	昭和27年 1 月 6 日	昭和31年 1 月 5 日
第 4	代	永 田 止 男	昭和31年 1 月 6 日	昭和34年 7 月16日
第 5	代	米 良 元 一	昭和34年 7 月17日	昭和38年 7 月31日
第 6	代	深 水 徳三郎	昭和38年 7 月30日	昭和46年 7 月31日
第 7	代	滝 森 平 太	昭和46年 8 月 1 日	昭和47年 3 月31日
第 8	代	佐 藤 義 信	昭和47年 3 月 2 日	昭和52年 7 月31日
第 9	代	遠 坂 富 雄	昭和52年 8 月 1 日	平成元年 7 月31日
第 10	代	岩 野 文 二	平成元年 8 月 1 日	平成 7 年 3 月31日
第 11	代	井 上 朋 和	平成 7 年 4 月 1 日	平成11年 3 月31日
第 12	代	椎 葉 千 洋	平成11年 4 月 1 日	平成15年 3 月31日
第 13	代	那 須 武 利	平成15年 4 月 1 日	平成20年 3 月31日
第 14	代	石 原 亮	平成20年 4 月 1 日	平成27年 3 月31日
第 15	代	土 屋 登志久	平成27年 4 月 1 日	現在に至る

水上村

歴	代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初	代	那 須 勝	昭和22年 4 月 1 日	昭和29年 3 月31日
第 2	代	杉 本 昇	昭和29年 4 月 1 日	昭和33年 3 月31日
第 3	代	川 原 辰 男	昭和33年 4 月 1 日	昭和37年 3 月31日
第 4	代	大 石 正	昭和37年 4 月 1 日	昭和49年 3 月31日
第 5	代	椎 葉 庄 一	昭和49年 4 月 1 日	昭和57年 3 月31日
第 6	代	那 須 利 治	昭和57年 4 月 1 日	昭和58年 5 月15日
第 7	代	小 野 信 親	昭和58年 5 月16日	平成 4 年 3 月31日
第 8	代	蔵 座 利 秋	平成 4 年 4 月 1 日	平成 8 年 3 月31日
第 9	代	岩 崎 強	平成 8 年 4 月 1 日	平成13年 3 月31日
第 10	代	大 石 長一郎	平成13年 4 月 1 日	平成18年 3 月31日
第 11	代	吉 永 秀 一	平成18年 4 月 1 日	平成20年 3 月31日
第 12	代	蔵 座 幸 一	平成20年 4 月 1 日	平成24年 3 月31日
第 13	代	小 野 頼 年	平成24年 4 月 1 日	平成30年 3 月31日
第 14	代	椎 葉 武 年	平成30年 4 月 1 日	現在に至る

8. 防 火 ク ラ ブ 組 織

(1) 防火クラブ紹介

ア. 幼年消防クラブ

イ. 少年消防クラブ



くまこと保育園グリーンカーテン苗植えの様子>

(1) 防火クラブ紹介

ア. 幼年消防クラブ

(平成30年4月1日現在)

名 称	事 務 所 の 所 在 地	結 成 年 月 日	ク ラ ブ 員 数	代 表 者 名	電話番号
あおぞら幼稚園 幼年消防クラブ	あさぎり町上北1292 あおぞら幼稚園内	昭和57年 6 月 1 日	4名	犬童賢樹	45-3141
慈光こども園 幼年消防クラブ	湯前町1962-1 慈光こども園内	昭和58年 4 月 1 日	19名	藤岡洋子	43-2180
るり光保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町免田東1712 るり光保育園内	昭和58年 7 月 1 日	37名	井上隆幸	45-0225
黒肥地保育園 幼年消防クラブ	多良木町大字黒肥地1671-1 黒肥地保育園内	昭和58年 8 月 1 日	34名	鍋田清高	42-2448
吉井保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町免田東1941-1 吉井保育園内	昭和58年8月10日	19名	上村宏美	45-4537
あさぎりこども園 幼年消防クラブ	あさぎり町免田西2591 あさぎりこども園内	昭和59年5月21日	18名	蟻田紹児	45-3566
まどか保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町免田東767-2 まどか保育園内	昭和59年6月20日	31名	川津了祥	45-0505
専立寺こども園 幼年消防クラブ	あさぎり町岡原南868 専立寺こども園内	昭和62年11月12日	20名	季平聖也	45-4372
まこと保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町深田東788-1 まこと保育園内	昭和62年12月4日	25名	尾方文江	45-2525
光台寺保育園 幼年消防クラブ	多良木町大字多良木3326-1 光台寺保育園内	平成4年5月28日	26名	橋永素美	42-3417
岩野保育所 幼年消防クラブ	水上村大字岩野2678 岩野保育所内	平成5年4月15日	12名	中嶽弘継	44-0032
湯山保育所 幼年消防クラブ	水上村大字湯山1558 湯山保育所内	平成5年4月15日	9名	中嶽弘継	44-0039
むつみ保育園 幼年消防クラブ	多良木町大字多良木1581-2 むつみ保育園内	平成20年9月1日	42名	那須弘文	42-5096
湯前保育園 幼年消防クラブ	湯前町2460 湯前保育園内	平成26年4月1日	15名	東 理絵	43-2024
上薬師保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町上南1364 上薬師保育園内	平成28年4月1日	14名	中村麻有	47-0206
岡原もぞか保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町岡原北76 岡原もぞか保育園内	平成28年4月1日	3名	季平聖也	45-0246
須恵保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町須恵1200-3 須恵保育園内	平成28年4月1日	17名	緒方裕之	45-0741
たらぎ保育園 幼年消防クラブ	多良木町大字多良木917 たらぎ保育園内	平成30年4月1日	18名	箕田芳恭	42-2217
くめ保育園 幼年消防クラブ	多良木町大字久米125-2 くめ保育園内	平成30年4月1日	7名	松浦正剛	42-2531

イ. 少年消防クラブ

(平成30年4月1日現在)

名 称	事 務 所 の 所 在 地	結 成 年 月 日	ク ラ ブ 員 数	代 表 者 名	電 話 番 号
あさぎり町立 あさぎり中学校 少年消防クラブ	あさぎり町上北2144	平成24年12月22日	37名	田代 修	47-0010



☎868-0501

熊本県球磨郡多良木町大字多良木3146-1

上 球 磨 消 防 組 合

代表電話 (0966) 42-3181番

F A X (0966) 42-2547番

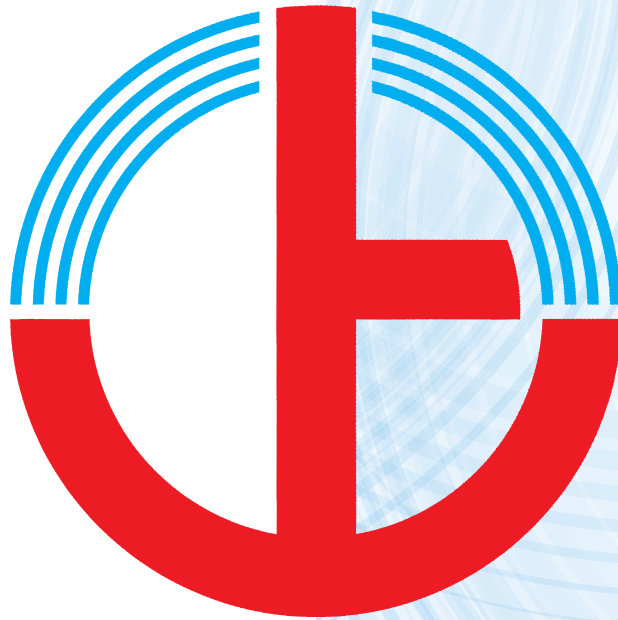
東 分 署

電 話 (0966) 47-8119番

F A X (0966) 47-8120番

—— 日頃の注意で 火災予防 ——

上球磨消防署のシンボルマーク



上球磨の「上」を消防の力強いイメージでタッチし、構成ハケ町村（あさぎり町合併前）を8本のラインでアレンジ、その礎となることを表現するとともに、全体の丸みは管内が一体となって、災害に対処する様を象徴したものであります。

（赤は消防、青は球磨川を表現）